

〔表紙〕

安政三年辰十月始

薩州藩鎌田正純道中
記及江戸滞在記

〔表紙〕

安政三年辰十月廿三日より

道中日記并ニ江戸御長屋日記

正純

十月廿三日、晴天、未、

一今朝六ツ時

氏神并ニ御先祖廟江拜、五ツ時出立、水上・横井・伊集院江相休、七ツ半過比市來湊江着致止宿候、供行列役座一帳江有之略ス、右ニ付出立前顯娃矢市郎殿・町田助太郎殿・本城源七郎殿・堀四郎左衛門殿・桂内記殿・鎌田愛太夫殿・小森新藏殿・種子嶋休藏殿其外兼而出入之人数内用頼等迄数輩入来、銘々名前略候事、

一水上迄嶋津^(久老)隼人殿・顯娃矢市郎殿・町田助太郎殿・森

川利右衛門殿・種子嶋次郎^(時男)右衛門・指宿納右衛門・日

置半兵衛・平田源之丞・蘭牟田四郎右衛門・竹内勇藏

・若松次右衛門・佐々木眞兵衛・村田源右衛門・森川

孫八郎・仁禮助左衛門・西田次郎太・若松平右衛門等、

且横井江鎌田清五郎・同氏曾右衛門・山田昌庵・執印

宗庵、伊集院江篠原伊平次、市來迄も同人見送ニ而候、

且横井江長崎作左衛門、伊集院へ重平兵衛、市來江中

村孫兵衛参候事、

一内江参候名前略候方以後為見合記置候、有馬伴左衛門・

村田源右衛門・日置半兵衛・桂六郎次郎殿・前田圓心・

平田直之進・宇都宮清兵衛・帖佐爲右衛門・有村仁右衛門・鎌田曾兵衛・篠原平右衛門・同金之進・鎌田甚助・同源之進・同喜平太・同政十郎等ニ而候事、

いたし候事、

十月廿四日、晴天、申、

一今朝七ツ前出立、向田・西方江休等ニ而日入前阿久根江着致止宿候、右江鎌田筑左衛門当分長鳴詰之由ニ而被見廻候、且向田江は樺山四郎左衛門・鎌田藤之丞・同氏爲兵衛・同氏佳藤太・村橋傳左衛門・土持平八・東郷末家鎌田早左衛門・同九郎左衛門等、尤四郎左衛門以下は最寄詰居候人数ニ而見廻ニ而候事、

十月廿八日、晴天、子、
一今晚八ツ過出立、七ツ半過南之關江着止宿いたし候事、

十月廿九日、晴天、丑、

一今晚八ツ前南之關出立、七ツ半過筑後松崎江着止宿いたし候事、

十月廿五日、晴天、酉、

十月晦日、晴天、寅、

一今朝七ツ前阿久根出立、野田・米之津等休立場ニ而七ツ時分ニ而も候半肥後水俣江着致止宿候、米之津江詰合三原休兵衛見廻ニ而候事、

一今朝六ツ前出立、七ツ半過筑前飯塚江着止宿いたし候事、

十一月朔日、晴天、卯 昼過少雨、

十月廿六日、雨天、戌 朝後より止、晴、

一今朝六ツ前出立、暮前豊前小倉江着止宿いたし候事、

一今晚八ツ比出立、佐敷江昼休七ツ半比(目)比奈久江着止宿

十一月二日、晴天、辰、

一今朝四ツ時分小倉出船、昼前長州下之關江汐掛いたし候事、

十一月七日、晴天、酉、

一今朝桃灯引西之宮出立、九ツ時分大坂御屋敷御長屋江着、御留主居徳尾藤左衛門殿・見聞役木場傳内・御金方勤黒江八左衛門見廻ニ而候、左候而

十一月三日、晴天、巳、

一今晚七ツ半過下之關出帆、此夜無汐掛通帆、翌早朝防州加室江一刻汐掛いたし候事、

御殿廻御座御留主居案内ニ而拜見いたし候、夜入木場傳内入来、酒肴等振廻緩々相咄候、尤当時は土産待付等之儀も全無之候事、

十一月四日、晴天、午、

一今朝加室出帆、何方江も無滞通船いたし候事、

十一月八日、晴天、戌、

一今朝五ツ時分出船、川端迄御留主居并ニ傳内・八左衛門見送、夫より川登夜入五ツ過伏見江着、高道儀兵衛所江止宿、篠原伊右衛門・友野七郎左衛門出迎ニ而緩々相咄候事、

十一月五日、晴天、未夜中少雨、

一今朝より無滞通船、夜入過雨模様ニ付摂州兵庫江致汐掛候事、

伏見河登に月澄けれハ

立かえり見てこそ行かめ冬の夜の

月澄のほる淀の川浪

名にしおふ八幡山崎月さへて

浪わけ登る淀の川舟

十一月六日、晴天、申、

一今朝風強大坂川口難乗入との事ニ而兵庫より上陸小豆屋江休、打物等手廻迄ニ而西之宮江日入前着致止宿候事、

十一月九日、半天、亥間々雨、

一今朝六ツ時過出立、篠原伊右衛門・友野七郎左衛門見送とし而旅宿迄見廻、尤篠原ニは泊ニ而藤之森迄被見送、尤此節は急キニ付来迎院并ニ

(鎌田政近)
玄朗様御墓所江篠原江名代相頼、香奠金三百疋進納いたし候、左候而七ツ半比草津江着致止宿候事、

追分相坂の關のあたりにて
追分の名はつゝくとも程もなく

また相坂の關を嬉しき

十一月十日、晴天、子夕方雪、少々あゆる、

一今朝六ツ前出立、日入過坂の下着致止宿候、肝付右門殿江戸より御国許之様通行ニ付当所泊ニ而被見廻候事、

十一月十一日、晴天、丑、

一今朝六ツ前出立、暮過桑名江着止宿いたし候事、

十一月十二日、晴天、寅、

一今朝五ツ過出船、九ツ過尾州宮江着、夫より三州池鯉

鮒迄踏越夜入過止宿いたし候事、

十一月十三日、晴天、卯、

一今朝七ツ半過出立、三州吉田江夜入過着致止宿候事、

十一月十四日、晴天、辰、

一今晚七ツ半過出立、夜入過遠州見付江着致止宿候事、

十一月十五日、晴天、巳、

一今晚七ツ半過出立、袋井手前鎌田明神道石印有之候得共、此節は急キニ付未夜中ニ通行參詣等不相調候、左

候而暮過駿州藤枝江着止宿いたし候事、
此間小夜の中山夜鳴石の物語、水あめうる女子共も

その由来とやらいと哀にきこへて、
乙女子か旅人よほふ声にさへ

むかしを忍ふ小夜の中山

十一月十六日、晴天、午、

一今晚七ツ過出立、夜入五ツ前駿州由比江着致止宿候事、

此間薩埵越にて海風静に晴富士を見待りて

清見かた三保の浦浪静かにて

雲もかゝらぬふしの白雪

又同所にて往來の折々晴富士をミ侍れハ、

東路の旅の往來の折々に

雲なきふしを三保の松原

又夜入ふしの裾より月出けれハ、

名も高きふしのすそより顯れて

雪を照せる冬の夜の月

十一月十七日、晴天、未、

一今晩七ツ半過出立、豆州三嶋江日入前着致止宿候事、

浮嶋か原に晴ふしを見て、

仰きミる高峰曇りて白雪の

ふしの根近き浮嶋か原

十一月十八日、晴天、申、

一今晩八ツ過出立、夜入六ツ半比武州平塚江致止宿候事、

十一月十九日、晴天、酉、

一昨夜平塚江暫相休、四ツ過出立、暮過江戸芝御屋敷御

長屋江着掛、詰御家老島津豊後殿江御届、且為伺 (久志) 御

機嫌差越、左候而着、番頭以下段々見廻之人數有之、

酒着等御規之向を以振廻候、豊後殿ニは痛所之由ニ而

入來断ニ而候、尤大森又は鮫洲迄迎之人數有之候へ共

略候事、

富士を見初しよりけふ迄かゝれる雲なけれハ、

雲晴ていくかに成ぬ白雪の

ふしの高峰を見らぬ日そなき

日數二十七日ニ而海陸通行致着候事、

十一月廿日、晴天、戌、

一今朝段々來客有之、四ツ時分より澁谷御屋敷江罷出、

右江当分

(島津青影) 太守様被為居候ニ付御側役江相付伺 御機嫌申上候処

御目見被仰付 御手厚

御沙汰等承知仕、八ツ前退出御広敷江罷出、御用人江

相付

御前様江伺 御機嫌申上、左候而芝之様罷帰候事、
一今晚森川孫太夫・肝付清右衛門入来緩々相咄候事、

一今晚久留十郎・村田與兵衛・肝付清右衛門入来、緩々相咄酒肴振廻候事、

十一月廿一日、晴天、亥、

十一月廿四日、晴天、寅 冬至、

一今日四ツより出 殿、御家老座末席江相詰、八ツより
退出いたし候事、

一今日四ツより出勤、九ツ後御暇いたし高輪御広敷江罷
出、御用人江相付 (島津奇重女) 勝姫様江伺 御機嫌申上、左候而
直ニ罷帰候事、

一今日中入来之人段々有之候へ共繁多ニ付略候事、
一内用之儀詰中物奉行所書役久留十郎と申人江相頼受合
ニ而候事、

十一月廿五日、晴天、卯、

十一月廿二日、晴天、子、

一今日四ツ八ツ出勤いたし候、尤未何分承知不致候付相
詰候迄ニ而候事、

一今日も四ツ八ツ出勤いたし候、尤未御内用ニ付出府被
仰付候子細何分不被仰渡候付、相詰候迄ニ而候事、

一今晚肝付清右衛門緩々入来ニ而候事、

一八ツ後鳴津豊後殿見廻ニ而候、其外之人数は略候事、

十一月廿六日、晴天、辰、

十一月廿三日、晴天、丑、

一今日茂昨日同断出勤相詰候迄ニ而候事、

一今日四ツ八ツ出勤いたし候、尤昨日同断相詰候迄ニ候
事、

十一月廿七日、雨天、巳 後止、

一今朝より見舞之衆段々有之候得共繁多ニ付略候事、

一今日四ツ八ツ出勤、尤昨日同断相詰候迄ニ候事、
一今晚肝付清右衛門・久留十郎入来緩々相咄候、且遠州

屋太七より金屏風一双志ニ而差出候付相受候、右ニ付
同人ニも肝付手引ニ而參候付緩々相咄候事、

十一月廿八日、曇天、午後晴

一今日四ツ時澁谷御屋敷江罷出御側役江取会当日之御祝
儀申上、九ツ比退出小山(湯津寄置也)隨眞院様江罷出、御付御広
敷御用人江相付此節出府ニ付而之伺

御機嫌申上、八ツ前帰宿、台輪其外供廻平日通ニ而候
事、

一今朝より段々見廻之人有之候へ共繁多ニ付略候事、
一今晚肝付清右衛門暫入来ニ而候事、

十一月廿九日、晴天、未、

一今日四ツ八ツ出勤、未何分承知不致候付相詰候迄ニ候
事、

一今日定式中急キ被差立候付、向々礼状并ニ宿許状等遣
候事、

但寄合以上江は御家老座江相頼直状遣、其以下は用
達より遣候事、

十二月朔日、晴天、申、

一今日四ツ八ツ出勤未相詰候迄ニ候、尤出雲と名替之願
今日差出候、此内より豊後殿進めニ付家ニ付附来之訳
を以願出候事、

一今日中見廻之人繁多ニ付略候事、

十二月二日、晴天、酉、

一今日四ツ八ツ出勤、昨日同断相詰候迄ニ而候事、

一今晚森川孫太夫・肝付清右衛門・長谷場六郎緩々入来
用達ニも招呼候事、

十二月三日、晴天、戌、

一今日四ツ八ツ出勤、昨日同断相詰候迄ニ候事、

一今晚追田甚藏緩々入来ニ而用達ニも招呼候事、

十二月四日、晴天、亥、

一今日四ツ時御用之旨昨日御小納戸より切紙參候付澁谷

江罷出候処、

御紋付御肩絹并ニ御袴拝領被仰付、御小納戸より拝領

之旨達有之手を掛御礼、左候而席詰之御側役江向御礼直ニ退去、跡遅而御側役江取会御礼申上候而九ツ退退出、芝之様罷帰候事、

但改服ニ而も又は平服ニ而罷出候而も宜段豊後殿より承置候事、

十二月五日、曇天、子 昼少々雨、

一 今今日四ツ八ツ出勤、未何分承知無之候付相詰候迄ニ候事、

一 今日は鼠山江御旗元中并ニ諸藩中惣調練有之、上様ニ茂御出有之候事、

但用達并ニ役人見物ニ遣候事、
一 今晚用達招呼候事、

十二月六日、晴天、丑、

一 今今日四ツ八ツ出勤、昨日同断相詰候迄ニ候事、
一 八ツ後より上御屋敷為

御見分被為 入候、拙者共ニは何も出役等ニ不及候事、
一 今晚肝付清右衛門・澁谷休阿彌緩々入来、用達ニも召

呼候事、

十二月七日、雨天、寅 九ツ前より止、

一 今日 (島津重豪母) 正覺院様御忌日ニ付四ツ時大円寺江御代参相勤、供廻台輪其外平日ニ挟箱・合羽籠相重候事、

一 豊後殿より直達之筋ニ而書役より用達江左之通相渡候

由持帰候事、
函書事
鎌田出雲

右願之通改名被
仰付候、

十二月 豊後
願書之儀は去ル朔日差出置、今日右之通承知ニ付役人
以下召列候人数江為申渡候事、

一 今晚田代助太夫家来共調練指南ニ入来緩々相咄、用達
ニも招呼候事、

十二月八日、晴天、卯、

一 今日四ツ八ツ出勤、未何分勤場承知不致候付相詰候迄

ニ候事、

一夜中御用ニ付奥勇藏入来ニ而候事、

十二月九日、晴天、辰、

一今日四ツ八ツ出勤、昨日同断相詰迄ニ候事、

一八ツ過より御屋敷内并ニ田町御屋敷御普請之場所々、

森川孫太夫案内ニ而相廻、日入時分御長屋之様相帰候事、

但羽織・袴、家来三人・小者且用達召列候事、

一今晚田代助太夫家来共調鍊指南方とし而入来、且田原與兵衛ニも入来、用達ニも招呼緩々相咄候事、

十二月十日、曇天、巳、

一今日四ツ八ツ出勤、昨日同断相詰候迄ニ候事、

一今晚用達招呼、外ニ誰も客人無之候事、

十二月十一日、晴天、午 小寒入、

一今日四ツ時澁谷御屋敷江小寒入ニ付為伺 御機嫌出

殿、御側役江取会申上、左候而

大奥江も同断御広敷御用人江取会申上、夫より大円寺江

御代參相勤、八ツ前相帰候、供行列平日ニ挟箱・合羽籠相重台輪ニ而候事、

一今晚田代助太夫家来共調鍊指南として入来ニ而候事、

一寒中見廻として追々入来之人有之候へ共略候事、

十二月十二日、晴天、未、

一今日四ツ八ツ出勤、未此内通相詰候迄ニ候事、

十二月十三日、晴天、申、

一今日御煤下ケニ付当番迄出勤之日ニ而不罷出候事、

一今晚田代助太夫家来共剣術指南として入来、拙者ニは不逢候事、

一中間脇田熊太郎小倉船中ニ而馬船瀬江乗掛難涉之折別而差はまり相働候由、右ニ付為褒美金子百疋為取候事、

十二月十四日、晴天、酉、

一今日四ツ八ツ出勤、未相詰候迄ニ候事、

一御近親様方江今般出府ニ付為伺 御機嫌罷出候処、

御用多ニ付其儀不相叶旨、芳札を以彼御方御役方迄一

昨日申上越置候処、 御銘々様より御挨拶之芳札追々

参、右は取次前より受取之段申述相濟候事、

十二月十五日、晴天、戌、

一今日四ツ八ツ出勤、未相詰候迄ニ候事、

一今晚田代助太夫家来共調鍊指南方ニ入来、左候而跡ニ

而緩々相咄、用達ニも招呼候事、

十二月十六日、晴天、亥、

一今日四ツ八ツ出勤、未相詰迄ニ而候事、

一今晚誰も客人無之、用達招呼候事、

十二月十七日、晴天、子、

一今日四ツ八ツ出勤、未相詰候迄ニ候事、

一今晚田代助太夫家来共調鍊指南とし而入来、拙者ニは

不逢候事、

十二月十八日、雪天、丑二寸余積ル、

一今日初雪ニ付為伺 御機嫌四ツ時出宅ニ而澁谷御屋敷

江罷出、御側役江取会申上、夫より大奥江茂罷出御広

敷御用人江相付同断、八ツ時分相歸候、供台輪其外平

日通ニ而候事、

一今晚豎山郷之丞・有川七之助入来ニ而候事、

一従

御前様御年寄御文を以、今日雪降ニ付御看一籠・ミツ

かん一籠拝領被仰付、御礼文を以御年寄迄御受答いた

し候事、

十二月十九日、晴天、寅、

一今日澁谷 御殿江従

御台様之御使御名代を以御引受ニ付、四ツ時より出

殿、日入比 御引受相濟、尤九ツ後明廿日五ツ時

御前御用之旨豊後殿より承知いたし候、左候而御広敷

江昨夜拝領物御礼且今日之御祝儀ニ罷上り、夜入過相

歸候、供行列平日通台輪ニ而候事、

一今晚肝付清右衛門・森川孫太夫・長谷場六郎・村田與

兵衛・久留佳兵衛・鎌田源泉・蓑田(長胤)傳兵衛・堅山郷之丞・有川七之助・迫田甚藏追々入来、酒肴等振廻候事、

十二月廿日、晴天、卯、

一今朝六ツ半早目出宅、澁谷江出 殿於 御休息

御座之間格ニ而左之通

御直ニ被 仰付候、

一若年寄

一御役料高三百石

鎌田出雲

右之通御役替被

仰付、御役料高被下置候、

十二月

鎌田出雲

右守衛方ニ而当詰被

仰付候、

十二月

於御家老座、御用之間之格ニ而左之通豊後殿より承知、

鎌田出雲

右は当詰中御家老方御用も承、御家老名前を以致取扱月番繰廻相勤候様被

仰付候、

十二月 豊後

左候而御側役江相付御礼申上、大奥江も罷上り御広敷御用人江相付同断、九ツ前上御屋敷御座江一刻出勤直ニ退出、豊後殿江為御礼参直ニ相帰候、供行列本行列之格ニ而乗物其外平日ニ片挟箱・合羽籠相重メ候事、一七ツ半過より為祝豊後殿初番頭・御側御用人・御側役以下御目附等其外、兼而出入之人数入来、酒肴御規通振廻、夜入五ツ半過追々退去ニ而候、左候而役人以下江も盃一通ツ、遣候事、

十二月廿一日、晴天、辰、

一今日四ツ八ツ出勤いたし候事、

一今日中昨日之祝儀旁とし而入来之人数、繁多ニ付名前略候事、

十二月廿二日、晴天、巳、

一今日四ツ時より田町御屋敷江調鍊見分とし而豊後殿一
所ニ出席、八ツ前相帰候、着服野羽織・袴、家来四人・
小者ニ而候事、

一去月廿九日立之御国許中急キ今昼着、無事之左右有之
候事、

一御軍役方書役市來連右衛門、御家老座有川七之助御用
ニ付追々入来ニ而候事、

一今晚肝付清右衛門緩々入来、用達ニも招呼候事、

十二月廿三日、雪天、午 四寸位積ル、

一今朝五ツ時大円寺江

御代参相勤、夫より澁谷御屋敷江

上使有之

御名代を以 御引受ニ付出勤、大奥江も罷上り八ツ後
退出罷帰候、供平日ニ挟箱・合羽籠相重台輪ニ而候

事、

十二月廿四日、晴天、未、

一今日四ツ八ツ出勤いたし候事、

十二月廿五日、曇天、申 大寒入、

一今日澁谷御屋敷

大奥江今般

(島津齊彬玄子、熊川家定室)

篤君様御入、與無御滞被為濟候御祝ニ付、豊後殿初可被
為召との趣一昨日御側役を以承知仕、八ツ前罷出七ツ
時分より被為

召、夜入過御暇罷帰候、右ニ付御反物一ツ、金千疋於
御前拝領被 仰付候、着服熨斗目・半袴、供平日ニ挟
箱相重台輪ニ而候事、

一今晚田代助太夫緩々入来、用達ニも招呼候事、

十二月廿六日、晴天、酉、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

十二月廿七日、晴天、戌、

一今朝澁谷 大奥江歳暮ニ付

御前様御拝領物之

上使ニ付六ツ半御揃ニ而、六ツ時出宅罷出、上使御先
立御案内相勤、四ツ時分相濟夫より同所

御殿江一刻出勤、左候而高輪御広敷江罷出、御広敷御用人江相付

勝姫様江伺寒中

御機嫌并ニ今般御役替等之御礼申上、八ッ前相帰候、

供平日ニ挟箱相重台輪ニ而候事、

但今朝平川江六ッ半時御下りとの事ニ而、本文通罷

出候処四ッ前比相成候付、以後は其心得を以五ッ時

早目位ニ出役ニ而宜候間為見合記置候事、

一今日 上使方へ相勤候付、從

御前様鯛めん拙者并ニ蒲生郷右衛門・三原藤五郎・西

筑右衛門相中江頂戴被 仰付、暮時分より此方へ右人

数打寄之吹聴いたし置候処、三原藤五郎入来、外兩人

は差支ニ而肝付清右衛門・村田與兵衛・豎山郷之丞并

ニ用達来会ニ而、四ッ時前退去ニ而候事、

十二月廿八日、晴天、亥、

一今日四ッ八ッ出勤いたし候事、

一為祝儀入来之人多人数ニ付略候事、

一今晚用達召呼候事、

一豊後殿江着一折金老高式部ニ而取入・樽一荷五升ツ、入、今般出府又は御役替等被仰付候礼旁相混遣候事、

十二月廿九日、晴天、子、

一今日四ッ八ッ出勤いたし候事、

一今般出府ニ付

太守様江御着代七百疋

御前様江御さかな代五百疋

御子様方江右同三百疋ツ、

右之通進上仕、用達より持參、御小納戸山田壯右衛門

江引合都合相頼、御広敷は同御用人江引合都合相頼候、

尤御目錄之儀は御右筆江認方相頼候、昨日肝付清右衛

門より山田壯右衛門江内談之上、右通取計可然との事

ニ而候事、

十二月晦日、晴天、丑、

一今日四ッ時出宅、麻布

(島津齊宣女子勝姫)
聰徳院様江先日御手寄文を以御着被成下候付、右御礼

寒中伺 御機嫌旁とし而参上、御付御広敷御用人江取

合申上置、夫より澁谷御屋敷江出

殿、八ッ後暮之御祝儀御側役江取会申上、大奥江も同断、左候而退出罷帰候、供平日通台輪ニ而候事、

一肝付清右衛門江掛物一幅・丁子風呂一ツ・花入一ツ歳暮ニ付昨日遣候、用頼久留佳兵衛江着代貳百疋、御馬乗伊十院彌右衛門江着代百疋一昨日遣候、其外御座清書掛江金子百疋ツ、触番へ五十疋ツ、下番相中へ白銀二両(宛)ニ而候事、

一森川孫太夫殿着涯より何欵とセ話被致候付、車海老百

・源氏煙草一箱、歳暮ニ付遣候事、

一当年中日出度記納候事、

安政四年丁巳

正月元日、晴天、寅、

一今朝役人近習役等祝儀を受、五ツ時出宅澁谷御屋鋪江出殿於御休息

御目見等相濟、左候而退出、

大奥江も罷上り夫より高輪御神殿江參詣、

勝姫様江御祝儀申上、八ツ時分相帰候、供行列先供四人・乗物脇四人・鍵・中柄・小者・対扶箱・乗馬・杏籠・合羽籠三荷・押式人ニ而候事、

但先供四人之場略三人召列、尤用達ニは朝迄召列候

事、

元旦の祝の心を

年ことに替らぬ色を代々かけて

契り重ねむ松のことの葉

一今日中為祝儀見廻之人繁多故名前略候、後日も同断ニ而候事、

一今晚役人近習役其外供廻中江盃一通ツ、遣候事、

正月二日、雪天、卯、

一今日四ツ時出掛島津豊後殿江為祝儀見廻、夫より出勤暫候而退出、供平日ニ片扶箱相重候事、

一今晚用達召呼盃遣、役人ニも同断ニ候事、

正月三日、雪天、辰、四寸程積、後晴

一今日四ツ時出勤、四ツ半比退出いたし候事、

一年内召列出府之御兵具方足輕黒江巳之助、今日年頭飛脚ニ而致出立候付、今朝召呼直左右委細相頼、尤下品段々有之候付金子百疋遣候事、

正月四日、晴天、巳、

一今日四ツ八ツ出勤いたし候事、

一一昨年地震彼是ニ付礼式ニ掛候儀迄も熨斗目・長袴等

着用之廉々御減少、從

公儀被仰渡、其通仰渡相成居候処、猶又此節以前之通從

公儀被仰渡、此御方様ニも其通申渡相成候事、

一年内名替ニ付乘輿ニ而御関所通之節、尚又右之趣御当り有之候様公辺江御届向之儀、御留主居江相達首尾相

濟候段、書役有川七之助より承届候事、

正月五日、晴天、午、

一今日四ツ八ツ出勤いたし候事、

正月六日、曇天、未、

一今日四ツ八ツ出勤いたし候事、

一今七ツ過御用ニ付、御右筆有川直次郎入来ニ而候事、

一今晚迫田甚藏入来、緩々咄ニ而候、且有川七之助御用

ニ付一刻入来ニ而候事、

正月七日、晴天、申、

一今日四ツ時大円寺江

御代參相勤、夫より澁谷御屋敷江出勤、八ツより退出

八ツ半過相帰候、供平日ニ挟箱為持候事、

一夕刻御用ニ付御右筆川上孫太郎入来ニ而候事、

正月八日、晴天、酉、

一今日四ツ八ツ出勤、尤今日より平服ニ而候事、

一今夕書役并ニ御軍賦役・御軍役方書役相招、暮前より

入来之人数、折田平八・田原直助(明使)・成田彦十郎・迫田

甚藏・蓑田傳兵衛・山口喜之右衛門・豎山郷之丞・有

川七之助・落合孫右衛門・星山彌右衛門ニ而、酒肴料

理等規之振合を以差出、何れも四ツ時分退去、亭主振

肝付清右衛門・久留佳兵衛、用達ニ而候、御軍役方書

役両人は差支ニ而候事、

正月九日、晴天、戌、

一今日四ツ八ツ出勤いたし候事、

正月十日、晴天、亥立春、

一今日四ツ八ツ出勤いたし候事、

一足輕岩重庄之助正道精勤いたし候付、跡扶持老石四斗

為取候旨可申渡候様、役人肥後平左衛門江申付候事、

一今晚久留十郎緩々入来、用達ニも招呼候事、

春立ける日よめる

今よりはこそその水りもとけぬらん

四方の山の端霞初にき

正月十一日、晴天、子、

一今晚七ツ時分西向御屋敷御長屋西筑右衛門所より出火
ニ付即出役いたし、都合五軒類焼ニ而鎮火相成候付直
ニ出馬、澁谷御殿江御届且為伺
御機嫌罷出、御側役江取会、左候而夜明六ツ時分相帰
候、供定之通ニ而候事、

一五ツ半過出宅澁谷江出

殿、豊後殿江当春御下国御供被仰付候ニ付、拙者

御名代ニ而申渡候、左候而八ツより退出 大奥江罷上
り、今晚西向出火ニ付 御差招ニ不被為及段 公辺よ
り御達有之候ニ付恐悦申上、夫より相帰候、供平日通
台輪ニ而候事、

初子日を詠す

年ことに子日の小松引をゑて
いく世千とせの数を重ねん

正月十二日、曇天、丑、

一今日四ツ八ツ出勤いたし候事、

正月十三日、曇天、寅、

一今日四ツ時出勤、夫より御兵具所取手初ニ付相下、九
ツ過相済退出いたし候事、
一島津豊後殿当春

御下国御供被蒙

仰候恰として肴一折、使口上書を以遣候事、

正月十四日、曇天、卯 八ツ後より晴、

一今日四ツ八ツ出勤いたし候事、

一従 上様御菓子一重頂戴被仰付候旨、御小納戸用達宛
之書付を被相廻候付、用達より御受答申遣候事、

正月十五日、曇天、辰 後晴、

一今日四ツより澁谷御屋敷江出勤、当分御膝中ニ付当日
又御側役江取会申上、且御小納戸江取会昨日御菓子頂
戴之御礼申上、八ツより退出罷帰候、供平日ニ挟箱相
重台輪ニ而候事、

一当日ニ付今朝より入来之人數繁多ニ付名前略候事、

一今晚用達招呼候事、

正月十六日、晴天、巳、

一今日四ツ八ツ出勤いたし候事、

一島津豊後殿今日より鎌倉

御代参とし而被差越候付、為見廻用達御長屋迄差遣候事、

一此節召列候医師南元喜事、多喜栗春院殿方江為稽古差越筈候処、右は取止此方へ混と罷居、拙者下之節供いたし度、尤川村宗淡方へ掛而致稽古度との趣申出候付、其通役人平左衛門を以申付候事、

但其後川村方は受合不宜候付先取止ニ而候事、

正月十八日、晴天、午、

一今日四ツ八ツ出勤いたし候事、

一脇田熊太郎事、近々暇罷下度段役人江相付申出候間、是迄一往足輕之場ニ而召仕旁心掛相勤候取訳を以、金

三兩為取罷下候上は、衆并之奉公相勤候様役人を以申付候、且陸尺助太郎・人足良助事、道中此方足輕之場ニ而召仕心掛相勤候間、兩人共一代足輕召抱、助太郎江は田中名字相用來候由ニ付其通相名乗候様、良助江

は大塚名字申付候旨是又役人を以申付候事、

正月十八日、晴天、未、

一今日四ツ時大円寺江

御代参相勤、夫より小山

隨眞院様江年頭ニ付参上、九ツ前相帰候、供平日ニ挟箱相嵩メ台輪ニ而候事、

一車海老百・毛氈一枚・源氏煙草一箱・麻布

聰徳院様江年内出府ニ付進上仕、軽目録取仕立用達を以彼御方御広敷御用人江取会差出候事、

正月十九日、晴天、申、

一今日四ツ八ツ出勤いたし候事、

一池田壯左衛門出立ニ付 御国宿許江届品等頼遣候事、一今晚用達召呼候事、

正月廿日、晴天、酉 後曇

一今日於瑞聖寺

大信院様二十五回御忌御法事御執行ニ付、朝六ツ半時

揃ニ而詰并ニ

御兩殿様御代香相勤、八ツ過惣濟ニ而退去罷歸候、供
平日ニ片挾箱相嵩乗物ニ而候事、

但御法事濟引入再相詰、諸家様方御代香有之、右相
濟自拝いたし候事、

一今晚肝付清右衛門緩々入来ニ而候事、

一今晚中急キ着無事之書状相届候事、

正月廿一日、曇天、戌、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

正月廿二日、晴天、亥夜入雨、

一今日田町炮術調練初ニ付見分旁として豊後殿一所ニ五
ツ時より相下り、四ツ過相濟直ニ罷歸候、着服野羽織
・袴、供廻同断ニ而四人召列、手鑑ニは不及候事、

正月廿三日、晴天、子、

一今日四ツ八ツ出勤いたし候事、

一木場新之助事、是迄小姓寄ニ而召仕候処心掛相勤候付

今日小姓申付、扶持米拾八俵為取候旨役人平左衛門よ
り申渡候事、

正月廿四日、晴天、丑、

一今日四ツ八ツ出勤いたし候事、

正月廿五日、雪天、寅四寸位積、

一今日は疝癩氣ニ付頼遣引入候事、

正月廿六日、晴天、卯、

一今日四ツ八ツ出勤いたし候事、

一今晚用達招呼候事、

正月廿七日、晴天、辰、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一年頭飛脚今日着ニ而候事、

正月廿八日、晴天、巳、

一今日四ツより澁谷御屋敷江出 殿、当日之御祝儀申上、

八ツより退出相帰候、供平日挟箱為持台輪ニ而候事、
一今日中為祝儀入来之人繁多故略候事、

正月廿九日、曇天、午 昼過雨、

一今日四ツ八ツ出勤いたし候事、

一今日定式中急キ被差立候事、

二月朔日、晴天、未、

一今日四ツより大門寺江

御代参相勤、夫より澁屋御屋鋪江出 殿当日之御祝儀

申上、八ツより退出罷帰候、尤豊後殿病氣当月迄引続

キ月番承候、供平日ニ挟箱相重候事、

一今日中為祝儀入来之人繁多故略候事、

森川長照江遣候状の跡に

思えとも筆に及ぬ言の葉は

つほむに余る花とこそしれ

二月二日、曇天、申、

一今日於澁谷御屋敷御馬場角力 御覽被遊候付拜見可被

仰付との趣承知いたし、五ツ時揃ニ而六ツ半時出宅ニ
而罷出、四ツ過初り日入時分相濟退出、暮過相帰候、
平服供廻平日通台輪ニ而候事、

二月三日、雪天、酉 五寸位積、

一今日四ツ八ツ出勤いたし候事、

二月四日、晴天、戌、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今晚肝付清右衛門入来、緩々咄ニ而候事、

二月五日、晴天、亥、

一今日は於羽田大砲玉品々打試有之、朝六ツ時出宅ニ而
馬上より出張

太守様ニ茂被為入、伊達遠江守様御父子ニも御同断、

左候而八ツ過比都合能相濟七ツ半過相帰候、供家来四

人・手鑑・小者・中間兩人ニ而候、尤着服野羽織・立

拳陣笠、家来ニは股引・野羽織・半首ニ而候事、

一今晚養田傳兵衛御用ニ付入来ニ而候事、

二月六日、曇天、子、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

二月十一日、晴天、巳、

一今日四ツ八ツ出勤、供廻昨日同断ニ而候事、

二月七日、雪天、丑 三寸位積、

一今日は家来末々之者共風邪ニ而供人数差支出勤不相調
宅別勤ニ而御用承候事、

二月十二日、曇天、午、

一今日は風邪氣ニ付出勤不相調候事、

二月八日、晴天、寅、

一今日茂昨日同断ニ付出勤不相調、宅別勤ニ而御用承候
事、

二月十三日、曇天、未 夜入雨、

一今日も風邪氣ニ付出勤不相調候事、

二月九日、晴天、卯、

一今日も昨日同断故宅別勤ニ而御用承候事、

二月十四日、曇天、申、

一今日は快、四ツ八ツ出勤いたし候事、

二月十日、曇天、辰、

一今日四ツ八ツ致出勤候、未家来風邪勝ニ付三人召列候
事、

二月十五日、晴天、酉

一今日四ツ時澁谷江出勤御祝儀申上、九ツ後御暇、夫よ
夜中過
地震、

一今晚急飛脚着ニ而五ツ時分豎山郷之丞御用封持参ニ而
候事、

聰徳院様江年頭且乍序先日頂戴物被仰付候御礼旁とし
て罷上候処、御目見被仰付御吸物御酒被下、殊ニ頂
戴物迄も被仰付、左候而八ツ過退去、八ツ半過帰宅、
供平日ニ而台輪ニ而候事、

一今晚御用ニ付有川七之助入来ニ而候事、

二月十九日、晴天、丑、

一今日四ツ八ツ出勤いたし候事、

一今日も具足師雇入参候事、

一今晚 宰相御発駕飛脚着、書役養田傳兵衛入来ニ而候事、

二月十六日、晴天、戌、

一太守様大廊下下之御休息所御招席之儀被為蒙

仰候付、右御祝儀として澁谷御屋敷江出 殿、八ツ迄

相勤、退出より大奥江も同断御祝儀江罷上り、夫より

相帰候、供平日通且台輪ニ而候事、

二月廿日、曇天、寅、

一今日四ツ八ツ出勤いたし候事、

一今日も具足師雇入参候事、

一久留佳兵衛八ツ後より取掛勘定江役座迄入来、夜入被
通用達ニも招呼緩々相咄候事、

二月十七日、曇天、亥、

一今日四ツ八ツ出勤いたし候事、

一今日より鍔塗師雇入参候事、

一嶋津豊後殿此内より病氣ニ付為見廻纏節一連差贈候事

二月廿一日、晴天、卯 暮過少雨、

一今日四ツ八ツ出勤いたし候事、

一今日七ツ後川上筑後殿着、為伺

御機嫌入来有之、平服ニ而致対面候事、

一筑後殿着ニ付右御長屋江参候様、暮時分案内申来候付
差越、五ツ時分退去相帰候、右ニ付兩種差贈候事、

一今日四ツ時大円寺江

御代参相勤、直ニ相帰候、供平日ニ扶箱相嵩台輪ニ而

候事、

一今日も具足師相頼候事、

一書役福永直之丞ニ茂今日着ニ而届ニ入来ニ而候事、
一今日も具足師雇入候事、

呼候事、

二月廿二日、曇天、辰、

二月廿四日、晴天、午夜中雨、

一今日四ツ八ツ致出勤候、用達ニは去ル十五日より風邪
ニ而引入今日より出候事、
一今日茂具足師雇入候事、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今晚森川孫太夫緩々入来ニ而候事、

一今日は具足師不参候事、

二月廿三日、雨天、巳
八ツ過より止、
後晴、

一今日四ツ八ツ出勤いたし候事、

一今日具足師雇入候事、

御神殿御祭延居候付、四ツ時より出席詰并ニ

二月廿六日、晴天、申、

御両殿様御代参相勤候、着服服紗・小袖・半袴之筋致
承知其通ニ而出候処、正月御祭延居候間矢張右之場ニ

一今日四ツ八ツ致出勤候事、
一今日中急キ到着い細左右申来候事、

而熨斗目・長袴之由、御神殿掛之面々差心得候段申出、
尤之事候付即取寄着用いたし候而

一今日も具足師頼入候事、

御代参相勤候、左候而八ツ前相帰候、供平日ニ扶箱相

嵩台輪ニ而候、用達ニは先江差遣置候事、

一召列候医師南元喜、安田轍三(藏)と申医師江入門之儀三原

一今日茂具足師雇入候事、

喜之助を以頼入候処、受合ニ付一昨日役人平左衛門元
喜同道ニ而安田方へ差遣、一礼申述置、今日より入門

一今晚肝付清右衛門・村田與兵衛緩々入来、用達ニも召

とし而元喜差越候付、猶又用達を以挨拶申遣、肴一折

差送候事、

一右ニ付三原喜之助色々セ話ニ預、殊ニ明日出立之筈候付礼旁として役人平左衛門差遣、肴一折差贈候事、
一今昼御国より之中急キ着、左右申来候事、

二月廿七日、晴天、酉、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、
一今日も具足塗師雇入候事、

二月廿八日、晴天、戌 暮過雨、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、
一書役福永直之丞先日筑後殿江相付着ニ付、肴一折相贈候事、

二月廿九日、晴天、亥、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、
一今日中急キ飛脚被差立永田半次郎罷下候付、い細直左
右申遣、右ニ付同人江金子百足遣候事、
一今日も具足塗師雇入候事、

一今晚用達召呼候事、

二月晦日、晴天、子、
一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今晚森川孫太夫緩々入来ニ而候事、
一今日も具足師雇入候事、

三月朔日、晴天、丑、

一今朝五ツ時出宅、澁谷御屋敷江出 殿、初而之御
目見等諸御礼有之、右江席詰相勤四ツ半御暇、大内寺
江

御代参相勤、九ツ過相帰候、供平日通台輪、
御代参之節挟箱為持候事、
一今日も具足師雇入候事、

三月二日、曇天、寅、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、
一今日も具足師雇入候事、
一南元喜師匠ニ相頼候安田轍三、七ツ後入来ニ付一刻面

会いたし、茶・煙草益迄差出候事、

一今日も具足師願入候事、

一取払勘定として久留佳兵衛役座迄入来ニ而候事、
一今晩森川孫太夫・長谷場六郎緩々入来ニ而候事、

三月三日、曇天、卯、

三月六日、雨天、午、

一今日三部より出宅澁谷御屋敷江出 殿、当日之御祝義

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

申上、大奥御祝儀之義は筑後殿江相頼置、九ツより退

一今日も具足師願入候事、

出高輪御広敷江罷出、

勝姫様江御祝儀申上、八ツ時分相帰候、供平日通ニ而

三月七日、雨天、未、

台輪・挟箱・合羽籠ニ而候事、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一当日祝儀として入来之人繁多ゆへ名前略候事、

一今晩用達招呼候事、

三月八日、曇天、申、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

三月四日、晴天、辰、

一今晩有馬次郎右衛門・岩下佐次右衛門・高崎善兵衛・
(五立)

一今日四ツ八ツ出勤いたし候事、

長崎助左衛門相招、且書役野山郷之丞・福永直之丞・

一今日具足師願入候事、

有川七之助并ニ久留佳兵衛、用達亭主振ニ而酒着等種

々振廻、五ツ半比退去ニ而候事、

三月五日、晴天、巳、

一今日茂具足師願入候事、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日も具足師願入候事、

三月九日、晴天、酉 昼過少雨、

一今日も四ツ八ツ致出勤候事、

一筑後殿(川上封)より於御座左之通承知いたし候、

銀式拾四貫式百式拾五匁

鎌田出雲

右は旧臘廿日若年寄江御役替被

仰付候付、御合力高所務代銀御役替当日より御法之割

を以、右之通被下置候、

三月筑後

一今日も具足師雇入候事、

三月十日、晴天、戌 暮時分少雨、

一今日四ツ前大円寺江

御代参相勤、供平日ニ挟箱為持乗馬ニ而候事、

一今日茂具足師雇入候事、

三月十一日、晴天、亥 夜入少雨、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日も具足師雇入候事、

三月十二日、晴天、子、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日は具足師一刻参候事、

三月十三日、晴天、丑 朝少々雨、

一今日 御下国御暇御給候、

上使ニ付、五ツ時出宅ニ而澁谷御屋敷江出 殿、八ツ

時分被為濟、夫より大奥江罷上り御祝儀申上、左候而

相帰候、供平日通台輪ニ而候事、

一今晚用達召呼候事、

三月十四日、晴天、寅、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日具足師雇入候事、

三月十五日、雨天、卯 四ツ時分より止、
夜中雨、

一今日 御暇之御礼被

仰上、御馬御拝領等ニ付四ツ半過より出宅、澁谷御屋

敷江出 殿、御祝儀并ニ御馬参候節之式江相勤、夫よ

り大奥江も罷上り七ツ半過退出相帰候、供平日ニ台輪ニ而候事、

一今朝四ツ過島津豊後殿江一刻見廻候事、

三月十六日、雨天、辰朝五ツ前より止、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日御兵具方足輕尾上傳十と申者便より書状等相届候事、

一今晚菱刈李之介殿・森川孫太夫殿入来、酒肴等一通振廻、四ツ時分迄相咄被帰候事、

三月十七日、曇天、巳昼過より晴

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日具足師雇入候事、

三月十八日、曇天、午後晴

一今日五ツ時出宅

宰相様御参府御光着ニ付高輪江出殿、八ツ前

御光着御目見被仰付、豊後殿より恐悦被申上退座、左

候而大奥江も御祝儀申上退出、八ツ過相帰候、供平日ニ挟箱・合羽籠為持台輪ニ而候事、

但熨斗目・半袴着用ニ而候事、

一今日は大円寺 御代参ニ而候へ共、去ル十日豊後殿勤前相勤置候間今日返勤被致候事、

一書役勤伊集院直五郎・書役東郷八郎今日御供ニ而着ニ付、届旁入来ニ而候事、

三月十九日、雨天、未四ツ後より止、曇、風烈、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

三月廿日、曇天、申、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今八ツ前御国より中急キ着、委細左右申来候事、

三月廿一日、曇天、酉、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

三月廿二日、雨天、戌後止曇

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、
一 今日は具足師雇入候事、

三月廿三日、晴天、亥、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、
一 今晚長崎源吾緩々入来ニ而候事、
一 八ツ後島津豊後殿玄喚迄見廻ニ而候事、

三月廿四日、晴天、子、

一 今日は少々足裏江痛有之出勤不致候、尤豊後殿
御名代ニ而御首途有之候事、

一 藪田早太事、親病死之段先日申来候由、不便ニ存候付
横目江役替申付、来ル廿九日立ニ而差下、代リニは神
田六郎右衛門江近習役勤申付、仕廻次第出立罷登候様
申付候旨 御国許江申越、早太江は今朝役人平左衛門
より申渡候事、

一 組頭近習役兼務川枝源七郎事、組頭一篇之勤、郡見廻
藪田六郎左衛門跡代川村十右衛門、右十右衛門跡役座
筆者代川枝六郎江申付候旨、役人平左衛門より御国之

様可問合越旨申付候事、
一 今日具足師雇入候事、

三月廿五日、晴天、丑 暮時分より雨

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、
一 八ツ過より上野辺迄乗廻いたし暮前相帰候、供家来三
人・小者・中間ニ而候事、
一 今日も具足師雇入候事、

三月廿六日、雨天、寅、

一 今日田中太郎左衛門・篠崎七郎左衛門武術見分とし而
稽古所江出役、尤番頭見分之場ニ而我々共相下候、四
ツ前より出四ツ過相帰候事、
一 今日も具足師頼入候事、

三月廿七日、晴天、卯 風烈、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、
一 今日も具足師頼入候事、
一 書役勤、迫田甚藏御役替ニ付肴一折遣候事、

三月廿八日、晴天、辰 風烈、

一今日は

宰相様御參府ニ付而之上使、於澁谷御屋敷御引受有之

五ツ半時出宅ニ而出 殿、八ツ過相濟相帰候、朝馬上

後台輪其外供廻平日通ニ而候事、

一今日も具足師雇入候事、

三月廿九日、晴天、巳、

一今日澁谷御屋敷江四ツ八ツ出勤、中途野羽織・袴ニ而

家来四人・小者・馬上ニ而候事、

一具足師今日も雇入候事、

一園田早太今日飛脚同立ニ而差立遣候、右子細は去ル廿

四日之場ニ留有之候事、

四月朔日、雨天、午 四ツ過より止、
追々晴、

一今日五ツ半過出宅、大円寺江御代參、夫より高輪江出

殿当日之御祝儀申上、直ニ帰館、供平日ニ挾箱為持台

輪ニ而候事、

一足輕岩重庄之助是迄料理其外万端心掛出精相勤候付旁

之取訳を以、一代家来召出料理役申付、扶持米拾八俵
為取候旨役人平左衛門より申渡候事、

四月二日、晴天、未、

一今日四ツ時出勤、九ツ前より

上様御普請場御見分とし而被為入候付、筑後殿一所ニ

罷出、八ツ前御退去ニ付夫より直ニ帰宿いたし候事、

一追田庄八事甚左衛門、枝元四郎助事四郎兵衛、脇田金

助事喜三太、岩重庄之助事庄兵衛と銘々名替之願申出

候付願通申付、役人平左衛門より申渡候事、

一書役追田甚藏・山口喜右衛門明日御供ニ而出立ニ付着

料金百疋ツ、遣候事、

四月三日、晴天、申、

一今日 御発駕ニ付五ツ前出宅ニ而澁谷江出 殿、九ツ

前於 御休息

御目見被 仰付、左候而直ニ 御発駕、夫より大奥江

御祝儀申上、八ツ時分帰宿、供平日ニ片挾箱為持乗物

ニ而候事、

一御機嫌克御発駕ニ付七ツ後より豊後殿御長屋江打寄御
跡御祝申上、筑後殿一所ニ参、夜入五ツ前相帰候、右
ニ付肴一折遣候事、

一今日飛脚便堀起敬江送る

君を思ふ深き心に迷ひつゝ

をろかなる身も忘れ果にき

一一年内御着代進上之為御返御袴地式反頂き候事、

四月四日、晴天、酉、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日具足師雇入候事、

四月五日、雨天、戌 四ツ過より止、
追々晴

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一八ツ過より筑後殿御長屋江招ニ付参、夜入過帰館、右

ニ付鯉節一箱・焼酎一壺遣候事、

一今日御国より之急キ飛脚着書状等届候事、

四月六日、晴天、亥、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、
一今日具足塗師雇入候事、

四月七日、晴天、子、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日も具足師頼入候事、

四月八日、晴天、丑、

一今日白尾金左衛門流義番頭見分ニ付、四ツ時より相下
り致見分、九ツ前相済帰宿いたし候事、

一今日も具足師雇入候事、

四月九日、晴天、寅、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日も具足師雇入候事、

一隨眞院様より御肴一籠被下候旨、御付番之頭より申来
候付、御礼答ニ及候事、

四月十日、晴天、卯 八ツ後少々雨

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日も具足塗師雇入候事、

一八ツ退出より糺合方講釈式日ニ付、筑後殿一所ニ相下り候事、

四月十一日、晴天、辰、

一今日四ツ時大門寺

御代參相勤候、供平日挾箱為持馬上ニ而候事、

一用達五太右衛門去ル五日より不快ニ而引入、今日より致出勤候事、

四月十二日、雨天、巳立夏、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

四月十三日、雨天、午、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一豊後殿明後十五日出立、又々当九月中出府之筈候付、

其内

宰相様御方御用取扱候様御沙汰被為在候旨、豊後殿よ

り書役伊集院直五郎を以被申遣候事、

一豊後殿より豚六斤被送遣候事、

四月十四日、曇天、未間々雨、

一今日四ツ時出勤、豊後殿明日出立ニ付伺 御機嫌申上、

左候而御暇いたし高輪江御用取扱之儀昨日致承知候御

礼とし而罷上り、御側役江取会申上暫相詰居、夫より

退出、九ツ過帰宅、供平日ニ台輪ニ而候事、

一豊後殿江明日出立ニ付着代二百疋、御軍役方書役勤相

良彌兵衛、書役堅山郷之丞江同断ニ付、着代百疋ツ、

遣候事、

一右同人明日出立ニ付、七ツ半過より參候様案内有之差

越、夜入過帰宿いたし候事、

一八ツ後より取払勘定ニ付、久留佳兵衛役座迄入来ニ而

候事、

四月十五日、雨天、申、

一今日四ツより高輪御屋敷江出 殿、当日之御祝儀申上

直ニ退出相帰候、供平日ニ台輪ニ而候事、

一豊後殿出立ニ付鬼子母神立場迄用達送ニ差遣候事、

一今日誕生日ニ付老人ニ而心祝いたし候事、

一今日具足師雇入候事、

而候事、

一今日町飛脚立ニ付書状遣候事、

四月十六日、雨天、酉、

一今日東次郎左衛門・和田源太兵衛・有川五左衛門武術

番頭見分ニ付四ツ時より相下り見分いたし、九ツ前帰

館之事、

一今日も具足師雇入候事、

一山本蘇仙着、昨日見廻届品等持参ニ付肴一折遣候事、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

四月十九日、曇天、子昼より追々雨降

四月廿日、晴天、丑、

一今日四ツ八ツ致出勤、退出より糺合方講義江筑後殿一
所ニ相下、右済而帰館之事、

四月廿一日、晴天、寅、

四月十七日、曇天、戌 後晴、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日も具足師雇入候事、

一今日東郷藤兵衛武術番頭見分ニ付、四ツ時相下り見分
いたし、四ツ過相済帰館之事、

四月廿二日、曇天、卯、

四月十八日、晴天、亥、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日も具足師雇入候事、

一今晚森川孫太夫・長谷場六郎・堀仲左衛門寛々入来ニ

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一具足製作少見合之儀有之去ル十九日より休ミニ而、尚
又追而製造之賦候事、

一今日（藤田正夫）仙千代誕生日ニ而老人ニ而心祝いたし候事、

四月廿三日、雨天、辰 暁より雨、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

四月廿八日、晴天、酉、

四月廿四日、晴天、巳、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

四月廿九日、雨天、戌、

四月廿五日、晴天、午、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

五月朔日、雨天、亥、

一七ツ半比より堀仲左衛門、夫より大山正圓ニ茂緩々相

一今日四ツ時大円寺江

咄、夜入四ツ前退去ニ而候事、

御代参相勤、夫より高輪江出 殿御祝儀申上、左候而退
出、九ツ過帰館、供平日ニ挟箱為持台輪ニ而候事、

四月廿六日、雨天、未、

一今日四ツ時出勤、四ツ後退出大円寺江

五月二日、晴天、子、

御代参相勤、夫より高輪江出勤伺 御機嫌申上、暫候

而退出九ツ半比帰館、供平日ニ挟箱為持台輪ニ而候事、

一今朝御国許より之式日中急キ着、書状等相届候事、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、
一八ツ後より糺町辺諸所乗廻いたし、尤川上筑後殿・三
原藤五郎殿先江被参居一所ニ相成、日入前帰館、供家

四月廿七日、曇天、申、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

来四人・中間・小者ニ而候事、
一今夕堀仲左衛門入来、暫は相咄退去ニ而候事、

五月三日、曇天、丑、

一今朝於田町御屋敷御備組調鍊見分いたし、筑後殿ニ茂被相下五ツ前より出席、四ツ三部前帰館、供家来四人・小者ニ而候事、

但早朝御屋敷より繰出し候行軍之次第も致見分候事

五月四日、雨天、寅、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今晚堀仲左衛門・日下部伊三次入来、緩々相咄四ツ時退去ニ而候事、

一明日緒方吉郎出立ニ付書状并ニ直左右等相頼、肴料白銀貳兩遣候事、

五月五日、雨天、卯 昼過より止、
後晴、

一今日四ツ時前出宅、高輸出 殿御祝儀申上、無程退出

罷帰候、供平日ニ挟箱為持台輪ニ而候事、

一今日祝儀ニ見廻之人繁多ニ付略候事、

五月六日、晴天、辰、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今夕書役相招暮前より伊集院直五郎・蓑田傳兵衛・福永直之丞・有川七之助・東郷八郎、御軍役方書役市來連右衛門・永田直右衛門入来、酒肴等種々振廻五ツ半比退去ニ而候事、

但用達迄亭主振ニ而候事、

五月七日、曇天、巳 間々少々雨、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日は具足塗師雇入候事、

五月八日、晴天、午、

一今日四ツ時大門寺江

御代參相勤、供平日ニ挟箱為持馬上ニ而候、夫より着替いたし東海寺内閑居小野寺懺齋と申兵学者江堀仲左衛門同道ニ而相尋色々尋向いたし、八ツ過帰宅、右ニ付琉球扇子一箱差贈候事、

一今朝中村八郎左衛門・川畑十次郎一刻対面いたし度との事ニ而入来有之候様申入置候処入来ニ而候、尤改服

等ニ不及段申入置、其通ニ而入来有之候事、

一暮過森川孫太夫一刻入来ニ而候事、

五月九日、曇天、未、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一八ツ後より取払勘定ニ付役座江久留住兵衛入来、夜入

緩々相咄五ツ過退去ニ而候事、

一七後大山正圓入来、暫は相咄候事、

五月十日、曇天、申、

一今日四ツ八ツ出勤、退出より糾合方講義江出席、左候

而帰宅之事、

一今晚養田傳兵衛入来緩々相咄、四ツ過退去ニ而候事、

一七後堀仲左衛門入来暫は相咄候事、

五月十一日、曇天、酉、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今晚森川孫太夫・町田孫六・長谷場六郎入来、緩々相

咄四ツ時分退去ニ而候事、

五月十二日、晴天、戌、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一七ツ半過より鎌田源泉入来、夜入五ツ半過帰ニ而候事、

五月十三日、晴天、亥、

一今日四ツ時出勤、無程御暇ニ而高輪御屋敷江出 殿伺

御機嫌申上、暫候而退出、九ツ半比帰宅、供平日通、

且馬上ニ而候事、

一八ツ前伊集院直五郎御用ニ付招呼候事、

一今日は具足塗師参候事、

五月十四日、曇天、子 暮過少雨、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一七ツ後養田傳兵衛御用ニ付入来ニ而候事、

五月十五日、晴天、丑、

一今日四ツ時高輪江出

殿、当日之御祝儀申上、暫候而退出、九ツ前帰宅、供

平日通ニ而乗馬ニ而候事、

五月十六日、晴天、寅、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一七ツ後御用ニ付書役有川七之助召呼候事、

五月十七日、曇天、卯、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今晚養田傳兵衛緩々入来ニ而候事、

一今日急キ飛脚立書状并ニ下し物等遣候事、

五月十八日、雨天、辰、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一七ツ半比より鎌田源泉入来、夜入五ツ過退去ニ而候事、

五月十九日、晴天、巳、

一今日四ツ過より澁谷御屋敷江出 殿、九ツ過退出直ニ

帰宅、中途野羽織・袴步行ニ而、供家来四人・小者ニ

而候事、

五月廿日、雨天、午 朝五ツ過より止、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今晚大山正圓・堀仲左衛門入来、夫より折田平八・養

田傳兵衛ニ茂入来、何れも緩々相咄四ツ時分退去ニ而

候事、

五月廿一日、曇天、未 朝少雨、

一今日東郷左太夫・高田茂太夫・平田平六・伊十院半五

右衛門弓術番頭見分ニ付相下見分いたし、九ツ半比帰

宿之事、

一川上筑後殿より先日もち・肩絹地并ニ肴一折被送遣候

付、右礼旁とし而手製焼酎一壺・肴一折今朝贈遣候、

尤此内右贈物ニ預候節は即用達を以一礼申述置候事、

一今晚肝付清右衛門入来緩々相咄、四ツ過退去ニ而候事、

五月廿二日、晴天、申 入梅、
昼過より雨、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

五月廿三日、晴天、酉、

一今般島津(志賀佐土原藩主)淡路守殿参府ニ付、四ツ前より川上筑後殿一

所ニ為祝儀見廻候処御逢有之、暫候而退出

五月廿七日、晴天、丑夜入少雨、

隨眞院様御方江も罷出御祝儀申上、左候而九ツ前帰宿、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

供平日通且馬上ニ而候事、

一今晚御国許より之中急キ着、書状等今朝相届候事、

一佐土原屋敷より罷帰直ニ出勤、八ツより退出致候事、

一今晚御用ニ付奥勇藏入来ニ而候事、

五月廿八日、晴天、寅朝少雨、

五月廿四日、晴天、戌、

一今朝三部前出宅高輪江出殿、当日之御祝儀申上、暫候而退出罷帰候、供平日通馬上ニ而候事、

一今日四ツ時出宅ニ而高輪江出

一四ツ半過出宅、鼠山江下曾根家炮術惣調練有之、御屋

殿伺 御機嫌申上、暫候而退出、大円寺江 御代参相勤、九ツ時分相帰候、供平日ニ挟箱為持乗馬ニ而候事、

敷よりも人数一手出候付、為見分菱刈奎之介殿同道馬上ニ而差越、先江川上筑後殿初被差越居、左候而昼過

一今晚御用ニ付東郷八郎入来ニ而候事、

相濟七ツ半時帰宅、供家来四人・手鍬・小者ニ而候事、

五月廿五日、晴天、亥、

但着服陣笠・立揚・野羽織、家来共ニも野羽織・半首・股引ニ而候事、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今晚村田與兵衛入来、用達ニも招呼緩々相咄、四ツ時

五月廿九日、晴天、卯、

過過去ニ而候、森川孫太夫暮時分一刻入来ニ而候事、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日式中急キ来月二日ニ延候事、

五月廿六日、晴天、子、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

五月晦日、晴天、辰夏至、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一東郷末家鎌田早左衛門昨日出府、今日参り直左右共承候事、

閏五月朔日、雨天、巳朝之内養、

一今日四ツ八ツ出勤、尤当月番承候事、

閏五月二日、晴天、午、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一八ツ後より東海寺内小野寺慵齋所江見廻、尤大山正圓

ニも先江被参居緩々相咄、七ツ半過退去相帰候、且馬上より差越候、供家来三人・小者ニ而候事、

一今日先月之定式中急被差立候事、

閏五月三日、曇天、未昼過より少ツ、雨、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一七ツ後より川上筑後殿相招来儀、右ニ付蒲生郷右衛門

殿・三原藤五郎殿・大野四郎右衛門殿并ニ書役い十院直五郎・蓑田傳兵衛・福永直之丞・有川七之助・東郷

八郎相招、且平山龍雪・小牧善次郎招呼、席画席書之

一興相催し、右善次郎親小牧良助・鎌田源泉ニも入来酒肴等相応振廻、夜入五ツ時分何れも退去、用達ニも亭主振ニ出候事、

閏五月四日、雨天、申間々止、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一夕方より堀仲左衛門入来寛々相咄、夜入五ツ比退去ニ而候事、

閏五月五日、雨天、酉、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

閏五月六日、曇天、戌四ツ過より追々晴

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

閏五月七日、晴天、亥、

一今日四ツ時大円寺江

御代参相勤候、供平日ニ挟箱為持馬上ニ而候事、

一 夕方より大山正圓入来、夜入五ツ過迄相咄候事、

閏五月八日、晴天、子、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 夕方堀仲左衛門入来、夜入過迄相咄候事、

閏五月九日、晴天、丑、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 久留佳兵衛取払勘定ニ付八ツ後より役座江入来ニ而候事、

一 七ツ後より大山正圓入来、暫相咄候事、

一 暮前より蓑田傳兵衛入来、四ツ時分退去ニ而候事、

閏五月十日、雨天、寅 出梅、

一 今日四ツ八ツ出勤、退出より糺合方江相下り左候而相

帰候事、

閏五月十一日、曇天、卯、

一 今日四ツ時大円寺江

御代參相勤、夫より高輪江為伺 御機嫌罷出、無程退出、四ツ半過相帰候、供平日ニ挾箱為持馬上ニ而候事、

閏五月十二日、晴天、辰、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 今朝四ツ時 御着城之飛脚着、書状等相届候事、

閏五月十三日、晴天、巳、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

閏五月十四日、晴天、午、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 夕方より蓑田傳兵衛入来ニ而候事、

閏五月十五日、曇天、未 夕方より少雨、

一 今日四ツ前出宅、澁谷大奥江去月廿四日

大守様御着城之為御祝儀罷上り、夫より御座江出勤役寄之ケ条封書御側役仙波市左衛門江相付差上、左候而退出高輪江前条同断為御祝儀罷上り、九ツ半過帰宿、

供平日通且馬上ニ而候事、

一宰相様少々此内御不例之処最早御全快、昨日御心祝被為在候由ニ而御着一折頂戴被

仰付候旨御小納戸より致承知、右御礼も申上置候事、

一御着頂戴ニ付夕方より書役共相招開いたし、い十院直

五郎・蓑田傳兵衛・福永直之丞・有川七之助・東郷八

郎入来、緩々相咄五ツ半比皆々退去ニ而候事、

一昨夕大廻船致着候事、

閏五月十六日、曇天、申朝少雨、小暮入、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一夕方より堀仲左衛門入来、緩々相咄候事、

一今晚御趣法書役堀清左衛門着ニ而御用封相届、書役東

郷八郎持参ニ而候事、

一右便より書状等相届候、且桂家桂林院様御病死之段申

来候事、

閏五月十七日、雨天、酉、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一此内より家来共槍術稽古として梅田家稽古所江遣、師

家実弟相良佐平太厚指南いたし被具候由ニ付、役人を

以一礼并ニ尚又宜相頼との趣申込着一折遣候、且高弟

梶原清右衛門ニも厚指南有之由ニ付、尚又同人を以

一礼迄申遣候事、

閏五月十八日、雨天、戌、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今夕汾陽光遠彦次郎・奥勇藏緩々入来ニ而候事、

閏五月十九日、曇天、亥夕方より雨、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

閏五月廿日、雨天、子、

一今日四ツ八ツ出勤、退出より糺合方講釈江相下、左候

而帰宿之事、

一七ツ後より大山正圓入来、夜入迄緩々相咄候事、

閏五月廿一日、曇天、丑、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

閏五月廿六日、晴天、午、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

閏五月廿二日、晴天、寅、

一今日九ツ過御国より中急キ到着、書状等相届候事、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一七ツ時分小野寺慵齋入来、尤大山正圓案内同道ニ而候、
右ニ付茶菓子一通差出、七ツ半時分退去ニ而候事、

閏五月廿三日、曇天、卯間々少雨、

一今晚六ツ前大地震いたし候付、澁谷大奥江為伺 御機
嫌四ツ時罷上り、夫より瑞聖寺江

閏五月廿七日、曇天、未、

御代參相勤、左候而高輪江前条同断ニ付出 殿伺

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

御機嫌申上、夫より大門寺江

一今日去ル七日立之急き飛脚着、書状相届候事、

御代參相勤、九ツ半比婦宿、供平日ニ挟箱相重馬上ニ

閏五月廿八日、雨天、申
風雨暴より止、
土用入、

而候事、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

閏五月廿四日、曇天、辰間々雨、

閏五月廿九日、曇天、酉朝雨、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日爰許より之中急被差立候事、

閏五月廿五日、晴天、巳、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

六月朔日、曇天、戌追々晴、

一今日四ツ時大門寺江

御代參相勤、夫より高輪江罷上り当日之御祝儀申上、
九ツ前帰宿、供平日ニ挾箱為持馬上ニ而候事、

一 小姓志々目儔ニ末年若ニ候ヘ共万端心掛、殊ニ仙千代

守等入念相勤候由、此節便より申來候付、物奉行近習
役兼務、役分米是迄之通仙千代方江も掛置候旨申付候

旨、申渡候様役人平左衛門より問合越候、且此涯筆者
方江茂致心添、拙者下着迄は藏役之場も余人名前を以

致取扱候様、是又申付候旨為申越候、左候而役座筆者
別段申付迄之間は、脇田勇藏差寄相勤候様申付候間、

可申渡旨且又神田六郎右衛門当役ニ而近習役兼務、役
分高三石飯屋江致日勤、組頭申談番人致支配候様申付、

是又昨日中急キ便より平左衛門より問合越候事、

六月二日、晴天、亥朝の内曇

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 七ツ半後大山正圓入來ニ而候事、

但脇方へ書状并ニ送物相頼遣候処、右返答も承候事、

六月三日、晴天、子朝之内曇、
大暑入

一 今日四ツ前出宅、高輪江出 殿大暑入伺 御機嫌申上、
勝姫様御方江も同断、左候而四ツ半過比帰宿、供平日
通ニ而台輪ニ而候事、

一 御礼使榊山相馬殿今日出府、七ツ半比届ニ入來ニ而候
事、

六月四日、晴天、丑朝の内曇

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 榊山家江着之怡として肴一折差贈候事、

一 今晚肝付清右衛門・中村善兵衛・村田與兵衛入來、緩
々相咄用達ニも招呼候事、

六月五日、晴天、寅朝の内曇

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

六月六日、晴天、卯

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

六月七日、晴天、辰

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 大山正圓明日出立之筈ニ而、今朝兵書一部志ニ而被相送候、尤書狀其外相頼候付蠟燭三拾挺相贈候、右兵書之礼は拙者下着之上別段申し含ミ候事、
一 八ツ後堀仲左衛門一刻入来ニ而候事、

六月八日、晴天、巳、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 今夕大山正圓出立之賦ニ而、暇乞とし而七ツ後見廻ニ付、直左右共い細相頼候事、

六月九日、曇天、午間々雨、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

六月十日、曇天、未、

一 今日四ツ時大円寺江

御代參相勤、供行列毎之通、尤足輕共病氣ニ而別而差支ニ付中途行列略いたし、馬上ニ付帰ニは少々乘廻いたし、九ツ前帰宿之事、

一 夕方安田轍^(藏)三見廻、暫咄ニ而候事、

六月十一日、晴天、申、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 去月廿一日立之急飛脚今日致着、口達ニ而左右申来候事、

一 七ツ半過養田傳兵衛入来、暮迄相咄候事、

六月十二日、晴天、酉、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 今晚堀仲左衛門入来、緩々相咄候事、

六月十三日、晴天、戌、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

六月十四日、晴天、亥、七ツ後暫之間雷雨、

一 今日四ツより出勤、九ツ後御暇いたし帰宿之事、
一 七ツ半後より川上筑後殿同道麻布

聰徳院様江暑中為伺

御機嫌罷出候処御逢被遊、御酒等被成下、暫候而退去
暮時分帰宅、供平日通且馬上ニ而候事、

六月十五日、曇天、子、

一今日四ツ時高輪江出

殿、当日之御祝義申上、夫より島津淡路守殿江暑中御
案否伺とし而參上御取次番江申置、

隨眞院様江も罷上り伺

御機嫌申上、九ツ時帰宿、供平日通且台輪ニ而候事、

六月十六日、曇天、丑、

一今日嘉祥之御祝儀ニ付澁谷大奥江罷上り、御座江も一
刻出勤、左候而無程退出、九ツ半比帰宿、中途歩行ニ
而出先ニ而着替いたし候事、

一宰相様江暑中為伺 御機嫌進上物仕度、御用部屋書役

山田良介江用達を以内々相談為致候処、御小納戸頭取
兼務永江休之丞江山田より口合之上西瓜并ニ菓子・瓜
進上可然との事ニ而、御膳所より取仕立之儀万端都合

向良介江相頼候事、

一聰徳院様江時候御伺且先日頂戴物等之御礼として御年
寄江文差遣、西瓜三ツ進上仕候事、

但御返しニ鱧一箱被下候事、

六月十七日、晴天、寅、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一七ツ時分より堀仲左衛門入来、暮前迄相咄候事、

六月十八日、晴天、卯、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一野慵齋江暑中見廻とし而菓子一箱手紙相添遣候事、
(小野寺)

一夕方より森川孫太夫入来、夜入四ツ時分退去ニ而候事、

六月十九日、晴天、辰 暮時分より雷雨、
今晚立秋、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今晚用達召呼候事、

一今日急キ飛脚被差立書状等遣候事、

六月廿日、曇天、巳、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

六月廿五日、晴天、戌、

六月廿一日、曇天、午後晴、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、
一七ツ時分野備齋老入来、七ツ半過迄相咄退去ニ而候事、

一今晚安田轍^(藏)三入来、暫相咄候事、

六月廿六日、曇天、亥 追々晴、

六月廿二日、雨天、未 朝五ツ比より
止、曇後晴、

一今日四ツ時大円寺江

御代参相勤、供行列平日ニ挟箱相重台輪ニ而候事、

一今朝五ツ時出宅、田町御屋敷守衛方人数炮術見分とし

て出席、四ツ時分相済帰宿、左候而出勤、八ツより退

六月廿七日、曇天、子 追々晴、

出いたし候事、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今朝五ツ過御国許より之中急キ到着、書状相届候事、

一菱刈本之介殿明日出立ニ付、肴料百疋恰とし而遣候事、

一今晚蓑田傳兵衛入来、緩々相咄候事、
一宰相様より青籠入御肴一台頂戴被仰付、御小納戸より
相廻御受御礼申上候事、

六月廿三日、曇天、申 昼比間
々々晴、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

六月廿八日、曇天、丑 四ツ時分
より雨、

一今朝四ツ時高輪江出

六月廿四日、曇天、酉 間々晴、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

殿当日之御祝儀且御肴頂戴之御礼申上、左候而退出、
九ツ時分帰宿、供平日通ニ而台輪ニ而候事、

一七ツ後蓑田傳兵衛入来、暮迄相咄候事、

一夕方より樺山相馬殿入来緩々相咄候、尤酒肴等一通振

廻候、彼方よりも着一折被贈候事、

六月廿九日、曇天、寅 暮前少雨、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 今日爰元より式日中急キ被差立候事、

一 役人格物奉行勤森田勘左衛門事、拙者留主中役人岩元

助太夫鹿府詰通ニ付、当時役人方用向迄も忝人ニ而相

動骨折候付、是迄役分高六石之処此節加増都合拾石遣

候旨、且役座筆者寄脇田勇藏事、先足軽身分、幼年之

内より手習等別而心掛、未年若ニ候へ共当時手跡等宜

候付、役座筆者申付、扶持米拾八俵為取候旨可申渡と

の趣、今日便より申遣候様平左衛門江申付候事、

一 七ツ後より堀仲左衛門入来、暮前迄相咄候事、

一 八ツ後御用有之書役蓑田傳兵衛召呼候事、

六月晦日、曇天、卯、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 今日五ツ半時分出宅、高輪江出 殿当日之御祝儀申上

左候而御役替申渡等有之、右相濟退出、大円寺江 御代

參相勤、九ツ前帰宿、供平日ニ挟箱相重馬上ニ而候事、

一 八ツ後書役い十院直五郎・有川七之助御用ニ付一刻入

来ニ而候事、

足もとへ蔓る草々も

皇御国の恵の風に靡き／＼て、寇なす異国の戎まて

も降伏てふことに至りなむと思ひつらねつゝ

君に寄る祝ひの心を

名にたゞふ風に靡きてあた草の

ふしたる末は万つ代までも

異賊降伏の心を

武士の思ひ込たる梓弓

ひきし矢つほの通さゝらめや

七月二日、雨天、巳 後止曇、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 今日八ツ後より取払勘定とし而久留佳兵衛役座江入来

夕方相濟、左候而被通緩々相咄候、尤用達ニも召呼候

七月朔日、晴天、辰 夜入風雨、

事、

一御用ニ付御右筆吉井藤兵衛入来ニ而候事、

七月三日、曇天、午間々雨、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一御右筆吉井藤兵衛并ニ書役東郷八郎御用ニ付一刻ツ、
入来ニ而候事、

七月四日、晴天、未、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

七月五日、晴天、申、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

七月六日、晴天、酉、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今晚田原與兵衛入来、緩々相咄用達ニも招呼候事、

七月七日、晴天、戌 昼少雨、

一今日五ツ半頃出宅、高輪江出

殿当日之御祝儀申上、左候而退出、大円寺江

御代參相勤、九ツ前帰宅、供平日ニ挟箱相嵩乗物ニ而
候事、

一今日中祝儀とし而見廻之人繁多ニ付略候事、

一夕方より有川七之助入来、緩々相咄候事、

七月八日、雨天、亥、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

七月九日、雨天、子 朝六ツ半比より
止 後曇晴

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一取払役富岡直左衛門事、兼而行状相嗜殊ニ劍術・柔術

心掛致出精候付旁之取訳を以、近習役格申付、役分米

式拾俵為取候旨今朝役人平左衛門を以申渡候、且同人

并ニ追田甚左衛門一ヶ月ツ、繰廻、当詰中役座筆者并

ニ取払之場も兼相勤候様申付、同人より申渡候事、

七月十日、晴天、丑、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

七月十一日、晴天、寅、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一御台様より

御前様御頂戴之御看一折、御広敷御用人御使を以頂戴仕候事、

七月十二日、曇天、卯間々雨、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今晚堀仲左衛門入来、緩々相咄候事、

七月十三日、曇天、辰間々雨、二百十日、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

七月十四日、雨天、巳、

一今日四ツ前出勤、四ツ後致退出候事、

七月十五日、雨天、午間々止曇、

一今日は筑後殿出勤ニ付在宿いたし候事、

七月十六日、曇天、未間々晴、

一今日五ツ過出宅、澁谷大奥江去ル十一日從

御前様御看頂戴被仰付候為御礼罷上り、左候而直ニ退去、夫より四ツ過上御屋敷江出勤、八ツより致退出候、澁谷迄之供平日通且馬上ニ而候事、

一八ツ後堀仲左衛門入来、七ツ過迄相咄候事、

七月十七日、晴天、申、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今晚養田傳兵衛入来、緩々相咄候事、

七月十八日、晴天、酉、

一今日四ツ前より大円寺江、

御代参相勤、左候而高輪江為伺御機嫌出殿、九ツ時分帰館、供平日ニ挟箱為持乘馬ニ而候事、

七月十九日、晴天、戌、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

七月廿日、晴天、亥、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日御内用方急キ飛脚被差立書状等遣候事、

一七ツ後堀仲左衛門入来、暫相咄候事、

一夜入大河平彦六入来、暫相咄候事、

七月廿一日、晴天、子、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

七月廿二日、雨天、丑、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

七月廿三日、雨天、寅
八ツ後より止、
其後間々降、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

七月廿四日、曇天、卯
間々雨、
雷鳴、

一今日四ツ時大門寺江

御代參相勤、供平日ニ挟箱為持馬上ニ而候事、

一八ツより内星山彌右衛門・有川七之助御用ニ付追々入
来ニ而候事、

七月廿五日、雨天、辰
昼過より止、
追々晴、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

但退出より糺合方講義江相下候、尤筑後殿当分病氣

ニ付拙者老人ニ而候事、

一今晚御国許より之中急キ到着迄着、書状等相届候事、

七月廿六日、曇天、巳
夜入雷雨、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今晚有川七之助緩々入来ニ而候事、

七月廿七日、曇天、午
昼前より晴、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

七月廿八日、晴天、未、

一今日四ツ時高輪江出

殿、当日之御祝儀申上、無程退出相帰候、供平日通馬上ニ而候事、

七月廿九日、曇天、申八ツ後より少雨、
終夜風雨、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一八ツ過より用事ニ付有川七之助入来、七ツ過退去、夫より蓑田傳兵衛入来、夜入迄相咄候事、

八月朔日、曇天、酉 四ツ過より晴、

一今日四ツ前出宅、大円寺江

御代参、夫より高輪江出

殿御祝儀申上、同大奥江も同断、左候而澁谷大奥江籠上り御祝儀申上直ニ退去、島津淡路殿江先日妾服男子御嫡子御届相済候為御祝儀御敷台迄参上、八ツ前帰宿、

供平日ニ挟箱相嵩乗物ニ而候事、

一今日中見舞之人繁多ニ付略候事、

八月二日、晴天、戌 夕方曇、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一七ツ後蓑田傳兵衛御用ニ付一刻入来ニ而候事、
一今晚堀仲左衛門入来、緩々相咄候事、

一取払勘定ニ八ツ後より久留佳兵衛役座迄入来ニ而候事

八月三日、晴天、亥 夕方曇、
ひがらん入、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

八月四日、曇天、子 朝少雨、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

之儀

一去月廿九日之式日中急キ被延置、明日被差立候付役寄御前江封書差上度、御側役仙波市左衛門江書役有川七之助を以て持遣候処、明日便より可差上との返答七之助より承届候事、

八月五日、曇天、丑、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今八ツ時分 御国より之急キ着、書状等相届候事、

一去月廿九日式中急キ延居今日被差立候事、

八月六日、曇天、寅昼より追々晴、秋分、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一七ツ半過より川上筑後殿一所ニ御普請場見分とし而出

日入過引取相帰候事、

八月七日、曇天、卯 夕方より雨、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一七ツ後伊十院直五郎入来、昨夜より

(島津若杉女子)
寧姫様少々

御不例被為在候段澁谷御側役より申参候旨
承候付早々罷出、尤筑後殿ニも同様ニ而御広敷御用人

を以 御機嫌相伺候処、相応之御事ニ而、併少は御快

との趣承知いたし、夫より御家老座江相詰居追々 御

容体奉伺候処、夜入五ツ過ニは余程御快御医師杯ニも

先御案申上程之儀も薄く、我々共ニも引取可被宜との

趣御広敷御用人より承届、左候而御暇いたし四ツ前罷

帰候、供毎之通馬上、帰ニは雨降出台輪ニ而候事、

八月八日、曇天、辰、

一今日四ツより出勤、無程御暇澁谷大奥江

寧姫様御容体伺として罷出、尤昨夜より今朝迄追々御

快との御左右申参候へ共、尚又御広敷御用人を以御容

体奉伺候処、愈御押通御宜との事ニ而夫より御座之様

出勤、九ツ後退出罷帰候、供毎之通且馬上ニ而候事、

一夕方書役有川七之助尚又澁谷江御左右伺として差越候

処、夜入過罷帰弥御順快御機嫌御宜との趣承届候事、

一今晚六ツ半比樺山三圓(實之)明日出立之由ニ而入来、五ツ過

迄相咄候事、

一今夕御国より之式日片飛脚着ニ而、役座書状并ニ品物

相届候事、

八月九日、曇天、巳朝より昼迄晴、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一寧姫様弥御宜御平日程ニ被為入候段御左右申来候、尤

今日は筑後殿被罷上候事、

一御国許七月十九日立之急キ着ニ而書状相届候事、

八月十日、晴天、午、

一今日四ツ時大円寺江

御代參相勤、直ニ相帰候、供平日挾箱為持馬上ニ而候事、

一寧姫様今朝ニ相成御全快、御平常ニ御変り不被為在との御左右御側役より申来候事、

八月十一日、晴天、未、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一寧姫様愈御全快御夜話等も引ケ候旨、今朝御側役より申来候事、

一八ツ半比より馬上より愛宕下青松寺江桂家先祖墓尋方

とし而用達并ニ有川七之助頼遣候付跡より参り、俱ニ

尋方いたし候へ共不相見得候付七ツ半比引取、少々乗

廻いたし無程帰家、供家来四人・小者・中間ニ而候事、

一今晚折田平八・田原直助入来緩々相咄候事、

八月十二日、曇天、申、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一聰徳院様より御着一籠御年寄御文を以頂戴被仰付候付

御礼答右御年寄迄文を以申上候事、

一今晚堀仲左衛門・日下部伊三治入来、緩々相咄候事、

八月十三日、曇天、酉間々雨、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

八月十四日、晴天、戌、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一八ツ半比より川上筑後殿・三原藤五郎殿同道廣尾辺江歩行いたし、用達ニも召列、帰掛堀頭鱷屋江立寄暮過

帰宅、供家来四人・小者ニ而候事、

八月十五日、曇天、亥間々少雨、夕方より降通し、

一今日四ツ時高輪江出

殿、当日之御祝儀申上、無程退出、九ツ頃帰宿、供平

日通馬上ニ而候事、

一今日急キ飛脚被差立書状等遣候事、

寄名月述懐

月今宵更に仰きて君か代の日かり劣らず照てふものを

八月十六日、雨天、子昼より止、夜入少雨、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

八月十七日、曇天、丑、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

八月十八日、晴天、寅 夜入雨、

一今日於澁谷騎兵并ニ歩兵操練見分とし而五ツ時出宅、川上筑後殿一所ニ出席、嶋津淡路守殿ニも覗有之、左候而八ツ前比相濟直ニ引取帰宿、供家来四人・小者・手鑓、尤馬上ニ而候事、

八月十九日、曇天、卯、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一八ツ後川上筑後殿一所ニ御普請場見分とし而相廻候事

八月廿日、雨天、辰、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日九ツ頃御国より之式日中急到着、書状相届候事、

八月廿一日、雨天、巳昼より止、晴、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一夕方より蓑田傳兵衛入来、夜入緩々相咄候事、

八月廿二日、晴天、午、

一今日四ツ時高輪江為(伺脱カ)

御機嫌出 殿、九ツ過相帰候、供平日通且馬上ニ而候事、

一今晚堀仲左衛門入来、緩々相咄候事、

八月廿三日、晴天、未 夕方少雨、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一七ツ後御用ニ付蓑田傳兵衛招呼候事、

八月廿四日、曇天、申、

一今日九ツ時大円寺江

御代參相勤、夫より着替いたし目黒辺江乗廻、不働江參詣、左候而弘尾(左)之方へ歩行又は乗廻堀頭鱸屋江立寄、右江書役共不殘相招置、用達ニも參り種々振廻共いた

し候而夜入時分帰宿、御代參行列毎之通、挟箱為持馬上ニ而候、且體屋より帰路も馬上ニ而候事、

八月廿五日、雨天、酉 夜前より雨、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

八月廿六日、晴天、戌、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

八月廿七日、晴天、亥、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

八月廿八日、晴天、子、

一今日四ツ時高輪江出

殿、当日之御祝儀申上、無程退出、九ツ時帰宿、供平

日通且馬上ニ而候事、

八月廿九日、雨天、丑 昼より止、曇、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日式日中急ぎ被差立書状等遣候事、

八月晦日、曇天、寅、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

九月朔日、晴天、卯、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一八ツ後より取払勘定ニ付久留佳兵衛役座江入来、暮前相濟夫より緩々相咄候事、

一七ツ後佐土原御家老樺山岩記入来、淡路守殿より明後

三日退出後より緩々罷出候様との事ニ付御請申上候、

尤筑後殿ニも同様之段承候事、

一書役東郷源左衛門今日着ニ付、七ツ後入来ニ而候事、

九月二日、晴天、辰、

一今日四ツ時大円寺江

御代參相勤候、供平日ニ挟箱為持馬上ニ而候事、

一聰徳院様より頂戴物此場ニ記候積也、

一聰徳院様より千鳥一籠御年寄御文を以頂戴被仰付、御

礼文差上候事、

九月三日、晴天、巳夕方より雨、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一七ツ時出宅、川上筑後殿一所ニ而嶋津淡路守殿江御招
ニ付罷出、御休息所江罷通緩話、且饗応等有之暮退
去罷帰候、着服麻上下後袴迄ニ着替、供平日ニ挟箱為
持馬上ニ而候、帰路ニは雨ニ付台輪ニ而候、尤右参上
ニ付御着料二百疋進上前以用達を以遣置候事、

九月四日、晴天、午夜入雨、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今晚堀仲左衛門入来、緩々相咄候事、
一島津淡路守殿より御在所紙一束・御着代二百疋御送り
ニ而候事、

九月五日、晴天、未、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一御国東郷素生之時宗(傳)増辨瑞と申和尚、当分藤澤山内江

在住之由ニ而今朝見廻ニ付出勤前一刻対面いたし、茶
并ニ茶菓子差出候、尤菓子一箱持参ニ而候事、

一淡路守殿江一昨日罷出候御礼并ニ昨日頂戴物之御礼自
分参上之賦候へ共、其内用達を以御礼申上置候事、

一七ツ後永江休之丞殿高輪御用ニ付入来ニ而候事、

九月六日、晴天、申、

一今日四ツ八ツ出勤、退出より淡路殿御敷台迄先日緩々
参上、且翌日頂戴物之御礼として参上、御取次番迄申
置候、右ニ付馬上其外供廻平日通ニ而候事、

九月七日、雨天、酉、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今朝御国許之急キ飛脚着書状相届、且爰許より之町更
被差立書状遣候事、

一今晚岩下佐次右衛門・堀仲左衛門之両士入来ニ而緩々
相咄候事、

一今晚吉井藤兵衛御用ニ付入来ニ而候事、

九月八日、晴天、戌、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

九月十二日、曇天、寅、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

九月九日、曇天、亥 昼より晴

一今日四ツ時高輪江出

殿当日之御祝儀申上、御広敷江も同断、左候而退出、

九ツ前帰宅、供平日ニ挟箱為持乗物ニ而候事、

一今日中祝儀とし而入来之人數繁多ニ付略候事、

一七ツ後より養田傳兵衛入来、夜入迄緩々相咄候事、

九月十日、晴天、子、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一七ツ後より芝 神明宮江

御国家之儀ニ付立願之儀有之參詣、左候而馬上ニ付夫

より両国橋・永代橋辺迄乗廻、日入過帰宿いたし候事、

但出府中は 神明宮江月参之筋決心いたし置候事、

九月十一日、晴天、丑、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

九月十三日、晴天、卯、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一七ツ半過より堀仲左衛門入来、暮時分迄相咄候事、

九月十四日、晴天、辰、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今晚養田傳兵衛入来ニ而候事、

九月十五日、晴天、巳 夜入雨

一今日四ツより出勤、暫候而退出、直ニ高輪江出 殿、

当日之御祝儀申上、無程退出、九ツ時帰宿、供平日通

且馬上ニ而候事、

一夕刻より四本休左衛門・吉井藤兵衛・肝付清右衛門・

堀清左衛門入来、酒肴等振廻緩々相咄候、尤前以案内

いたし置候、且用達亭主振ニ而候事、

九月十六日、雨天、午、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 今日筑後殿より左之通致承知候、

鎌田出雲

右は来午春

御前様御登

城被遊管候付、御用掛被

仰付候、

九月 筑後

一 御重之内 一組

右従

御本丸

御前様御頂戴之由ニ而、筑後殿拙者相中江被下候旨、

御広敷御用人より被差廻候事、

九月十七日、晴天、未 朝之内曇

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 今晚堀仲左衛門・奈良原喜左衛門・有村俊齋入来、緩

々相咄候事、

九月十八日、晴天、申 早朝雨、

一 今日四ツ時大円寺江

御代參相勤、夫より澁谷御屋敷御広敷江一昨日従

御前様頂戴物之御礼且来午春御登 城御用掛被

仰付候御礼御広敷御用人迄申上置、左候而八ツ前帰宿、

供平日ニ挾箱為持乗馬ニ而候事、

九月十九日、晴天、酉、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 夕方より書役有川七之助・東郷八郎・東郷源左衛門且

白坂郷左衛門緩々入来、尤案内いたし置右通ニ而候事、

九月廿日、曇天、戌、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 今朝五ツ過御国許より之中急キ着、書状相届候事、

九月廿一日、晴天、亥 立冬、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 八ツ後養田傳兵衛入来ニ而候事、

一今晚御用ニ付奥勇藏入来ニ而候事、

九月廿二日、晴天、子、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一七ツ後仙波市左衛門殿入来、此内両度封書

御前江奉差上置候処、此節便より

御返書被下置候旨持参ニ付、難有拜戴仕候事、

一今晚御用ニ付奥勇藏并ニ書役東郷八郎入来ニ而候事、

九月廿三日、曇天、丑 昼より少雨、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一七ツ後堀仲左衛門入来、暫相咄候事、

九月廿四日、晴天、寅、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一八ツ後奥勇藏御用ニ付一刻入来ニ而候、右ニ付書役福

永直之丞ニも招呼候事、

一七ツ後より川上筑後殿御長屋江招ニ付参り、画人参席

画共有之、外ニ逢客迎も無之緩々相咄、夜入四ツ過帰

宿いたし候事、

九月廿五日、晴天、卯、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一七ツ後より養田傳兵衛入来、夜入迄相咄候事、

一今夜中過当月九日於 御国許御男子様御誕生之極々急
(誓丸齊彬男子)

飛脚着、有川七之助入来ニ而候事、

九月廿六日、晴天、辰、

一今日於田町炮術調鍊見分いたし、朝三部より出宅、川

上筑後殿一所ニ出四ツ過相濟帰宿、供平日通手鑓・長

柄ニも不及候事、

一九ツ時出宅、澁谷大奥江罷上り御男子様御誕生之御祝

儀申上、高輪江は筑後殿被罷上候、左候而帰掛堀頭鱧

屋江筑州一所ニ取会、書役共ニも不残招呼、用達ニも

召列

御男子様御誕生之御祝申上、暮過帰宿、尤澁谷江出候

節供廻平日通且馬上ニ而候、左候而御祝儀後袴・羽織

江着替いたし候事、

一今晚有川七之助・東郷源左衛門・堀仲左衛門追々入来ニ而候事、

九月廿七日、晴天、巳朝曇、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

九月廿八日、曇天、午後晴、

一今日四ツ時出宅、高輪江出殿、当日之御祝儀申上、

左候而退出、九ツ時分帰宿、供平日通且馬上ニ而候事、

一此節御国より中急キ便

御書頂キ候御受御礼、且又々役寄之儀有之右之件并ニ

此度若君様御誕生之御祝詞御内々より封書を以申上、

書役有川七之助江為持御側役仙波市左衛門江相頼候事

九月廿九日、晴天、未、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日式日中急キ被差立、尤黒江己之助罷立候付、い細

直左右も申含遣候事、

一今般御男子様御誕生ニ付

御前様從御内々御祝之御看、

御台様より御拝領被遊候由ニ而、筑後殿拙者相中江御

内々頂戴被仰付候旨、御年寄より仰文を以頂戴仕、

御礼文之儀は筑後殿方より取束被申上候段申参候事、

一右通御看頂キ候付披可致含ニ而書役隙之人数へ申遣候

処、有川七之助在宿之由ニ而入来、用達ニも招呼、尤

七之助ニは緩々相咄候事、

九月晦日、晴天、申、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今晚有村俊齋入来、緩々相咄候事、

十月朔日、晴天、酉、

一今日四ツ時大門寺江

御代参相勤、夫より高輪江出

殿当日之御祝儀申上、左候而退出、九ツ過帰館、供平

日ニ挟箱為持馬上ニ而候事、

一始良大始良郷土守衛方ニ而参居候もの共、明日交代出

立ニ付今朝一刻逢候事、

一七ツ後堀仲左衛門入来、暫相咄候事、

十月四日、雨天、子四ツ後より止、追々晴

十月二日、晴天、戌、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

十月五日、晴天、丑、

一今般於 御国御誕生被為在候 御男子様御名哲丸様と

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

被進、御七夜御祝被為濟候急キ飛脚昨夜着、今朝宿許書状等も相届候事、

一八ツ後仙波市左衛門殿御用ニ付、一刻入来ニ而候事、

一八ツ後より久留佳兵衛取払勘定とし而役座江入来、右

十月六日、晴天、寅 夜中雨、

相濟暮前より緩々相咄候事、

一今日梅田九左衛門槍術見分として四ツ時稽古所江相下

十月三日、曇天、亥 五ツ前後より追々雨、

同半過相濟婦館いたし候事、

一今般

一家来共調鍊田代助太夫相頼、此内より指南を受候付、九ツ後旅館庭ニおゐて見分いたし候事、

十月七日、曇天、卯、

御男子様御七夜御祝被為濟、且御名哲丸様と被進候御左右御到来ニ付、四ツ時出宅澁谷大奥江罷上り御祝儀

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

申上、且先日御着頂戴之御礼をも申上、左候而退出芝

一今晚堀仲左衛門入来、緩々相咄候事、

神明宮江為御武運長久・御息災安全内々參詣、八ツ時分帰宅、供平日通ニ而往來は步行、羽織・袴ニ而候事、

一御軍役方書役田中治右衛門今夕着ニ而、夜入過一刻届一去冬より具足櫃新出来頼入置候処、今日成就相成候事、旁入来ニ而候事、

十月八日、晴天、辰、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

十月九日、晴天、巳、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

十月十日、晴天、午間々曇

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

十月十一日、晴天、未、

一今日四ツ時高輪江出

殿、昨日

(島津奇宣)

大慈院様十七回御忌御法事被為濟候伺 御機嫌申上、

左候而退出、九ツ時帰宿、供平日通且馬上ニ而候事、

一八ツ後福井藩中橋本左内と申有志堀仲左衛門誘ニ而來

訪ニ付、日入過迄及緩話、尤吸物老ツ・硯ふた一面差

出候事、
十月十二日、晴天、申、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一八ツ後出宅步行ニ而飯倉町辺より堀仲左衛門・有村俊

齋江出会、同道水藩老職武田修理殿と申有志江参り、

尤水館御門内は極忍ニ而家来老人・草り取迄召列候、

左候而夜入六ツ半比迄閑談ニ及退去、帰路馬上ニ而五

ツ半過帰宿、尤馬并ニ外家来共御門外より相隔り不目

立場所江召置候事、

一去月廿五日立急キ飛脚今八ツ後着之事、

十月十三日、晴天、酉、

一今日東郷藤兵衛・和田源太兵衛剣術番頭見分之場ニ而

相下、四ツ時より出席、同半比帰家之事、

一七ツ前より養田傳兵衛入来、夜入五ツ半比迄寛々相咄

候事、

十月十四日、晴天、戌、

一今日四ツ時出勤、同半過御暇ニ而退出相帰、直ニ出宅、

同日亞墨利加使節出府之由候付右親之為田町御屋敷御

目付長屋江参、八ツ前頃通行有之、左候而八ツ過帰宅

且書役并ニ用達ニも參候事、

一今晚用達召呼相咄居候処、六ツ半頃堀仲左衛門入来ニ付、用達ニは引取五ツ半頃迄相咄候事、

十月十五日、晴天、亥、

一今日四ツ時高輪江出

殿、当日之御祝儀申上九ツ頃帰宿、供平日通ニ而馬上ニ而候事、

一八ツ後御用ニ付蓑田傳兵衛一刻入来ニ而候事、

十月十六日、曇天、子夕方より追々雨

一今日四ツ時出勤、四ツ後より御普請場見分として筑後

殿一所ニ相廻、御趣法掛御用人初御役々ニ茂出会九ツ半頃相済、夫より別勤ニ而相帰候事、

一七ツ後より仙波市左衛門殿入来、尤前以より致案内置

緩々公私相咄、跡より蓑田傳兵衛ニも申遣入来亭主振いたし候、用達ニも間々出亭主振いたし候、酒肴等振廻候付夜入五ツ前退去ニ而候事、

十月十七日、曇天、丑朝之内雨、昼より晴

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

十月十八日、晴天、寅、

一今日四ツ時大円寺江

御代參相勤、直ニ帰宿、供平日挟箱為持馬上ニ而候事、

一今朝御用ニ付末川(久長)久馬殿并ニ奥勇藏入来ニ而候事、

一去ル十五日より少々風邪氣ニ付、折節南元喜參候付今日迄薬用いたし候事、

十月十九日、曇天、卯夕方雪天

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一役人肥後平左衛門江以来万事廉直ニ取扱之趣法近々申聞候付、右之意味一首短冊江相認遣候間左ニ記候事、直竹をわる勢ひに任すとも

そのふし／＼の程はよくせよ

十月廿日、晴天、辰屋上等江薄雪積ル

一今朝初雪ニ付四ツ時より高輪且澁谷大奥江罷上伺

御機嫌申上、左候而八ッ過帰宅、供平日通且台輪ニ而候事、

一爰許糾合方并ニ御屋敷中文武引立方世話いたし候様、

御側役堅山武兵衛(利武)を以被 仰付越候事、

一今早朝御国より之式日中急キ到着、書状等相届候事、

十月廿一日、晴天、巳、

一今日田中太郎左衛門劍術番頭之見分之場江四ッ時相下

り、四ッ過相済帰宅之事、

十月廿二日、晴天、午、

一今日四ッ八ッ致出勤候事、

十月廿三日、晴天、未、

一今日加藤權兵衛・川上八次郎劍術等番頭見分之場江四

ッ時相下り、九ッ時帰宿之事、

十月廿四日、曇天、申 四ッ時分より雨、

一今日四ッ時大円寺江

御代参相勤、供平日通挾箱為持台輪ニ而候事、

十月廿五日、雨天、酉、

一今日四ッ八ッ致出勤候事、

十月廿六日、晴天、戌、

一今日東郷左太夫・高田茂太夫弓術番頭見分之場江四ッ

時相下り、九ッ過相済帰宅之事、

一夕方より田原直助・蓑田傳兵衛・堀仲左衛門入来、夜入迄緩々相咄候事、

十月廿七日、晴天、亥、

一今日四ッ八ッ致出勤候事、

十月廿八日、晴天、子、

一今日四ッ時高輪江出

殿、当日之御祝儀申上無程退出、九ッ時帰宿、供平日通且馬上ニ而候事、

十月廿九日、晴天、丑、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日式日中急キ被差立書状等遣候事、

十一月朔日、晴天、寅、

一今日四ツ時大円寺江

御代參相勤、夫より高輪江出

殿当日之御祝儀申上、無程退出、九ツ過帰宿、供平日

ニ挾箱相重乗馬ニ而候事、

一今日取払勘定ニ付久留佳兵衛役座江八ツ後より入来、

左候而夜入緩々相咄、用達ニも招呼候事、

十一月二日、晴天、卯、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

十一月三日、曇天、辰
朝之内風、曇追々晴

一今日白尾金左衛門・田代宗次郎槍術并ニ長刀流義番頭

見分之場江四ツ時相下、九ツ過相濟帰宿之事、

一九ツ半前より出宅、芝

神明宮江月參究置候通

御両君様為御武運長久・御息災延命・御国家御安全參

詣、夫より廣尾原狸庵江参り、外ニほくミ阿之同志取

会夜入五ツ前帰宅之事、

十一月四日、曇天、巳、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

十一月五日、晴天、午、

一今日四ツ八ツ出勤、退出より糺合方講釈江筑後殿一所

ニ相下り、左候而帰宅之事、

一今八ツ後急キ飛脚着、書状等相届候事、

一島津豊後殿今夕着府御届として一刻入来有之候、左候

而無程彼方へ祝儀旁とし而參、五ツ半時分帰宅いたし

候事、

但右ニ付為祝儀兩種遣候事、

十一月六日、晴天、未、

一今日加奈川江大炮船成就見分とし而筑後殿一所ニ參筈

候処、持病差起其儀不相調筑州江頼遣候事、

一 夕方養田傳兵衛用向有之暫召呼候事、

一 七ツ後池田壯左衛門一昨日着之由ニ而見廻ニ而候事、

十一月七日、晴天、申後餐
冬至

一 公儀江近々御献上之御腰物・御脇差等澁谷御小納戸

江格護相成居、右拜見いたし置呉候様御留主居早川五

郎兵衛より申出候付、四ツ時出宅澁谷江出 殿御側役

并ニ御小納戸江引合拜見いたし候、左候而八ツ後帰宅

中途往來野羽織・袴先ニ而改服いたし候事、

一 今夕堀仲左衛門入來、夜入過迄相咄候事、

十一月八日、曇天、酉、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 今晩村岡喜太郎入來、鎌田早左衛門并ニ用達ニも召呼

五ツ半頃帰ニ而候事、

一 七ツ後堀仲左衛門・有村俊齋入來ニ而候事、

十一月九日、晴天、戌、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 尾長鴨二羽頂戴被仰付候旨從 御国許被 仰付越候由

ニ而、御小納戸より被差廻候事、

十一月十日、曇天、亥、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

十一月十一日、晴天、子、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

十一月十二日、曇天、丑 夕方雪、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 八ツ後堀仲左衛門入來ニ而候事、

十一月十三日、曇天、寅 昼より晴

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

十一月十四日、晴天、卯、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

十一月十五日、晴天、辰、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日急キ飛脚被差立書状遣候事、

一八ツ後養田傳兵衛暫入来ニ而候事、

一今晚堀仲左衛門入来、緩々相咄候事、

十一月十六日、晴天、巳、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一七ツ半頃より得能彦左衛門(通也)殿入来、尤前以より致案内

置候付寛話申承り、夜入四ツ前比退去ニ而候事、

十一月十七日、晴天、午、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

十一月十八日、晴天、未、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一八ツ後刀大小不残左衛門拭候、尤是迄は不相記候へ

共以後為見合今日より相記候事、

十一月十九日、曇天、申間々雪、

一今日四ツ八ツ出、尤四ツ後より豊後殿一所ニ御普請場

見分いたし、八ツ相濟又々出 殿、八ツより退出之事、

十一月廿日、晴天、酉、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

十一月廿一日、曇天、戌 今夜小寒入、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一七ツ後小野寺先生入来、暫時相咄候事、

一今晚堀仲左衛門入来、緩々相咄候事、

十一月廿二日、晴天、亥、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一七ツ半過 御国許より之急飛脚着、書状相届候事、

十一月廿三日、曇天、子 朝之内雨、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日御国許江之急飛脚被差立、書状等遣候事、

一今宵御国許より之式日中急キ着、書状等相届候事、

十一月廿四日、晴天、丑、

一今日四ツ時大円寺江

御代參相勤候、供平日通挾箱為持馬上ニ而候、左候而直ニ帰宅之事、

一七ツ後より仙波市左衛門殿入来、此節式日中急便より

御直書被下置候旨持參ニ而候事、

一七ツ後堀仲左衛門入来、暫相咄候事、

十一月廿五日、曇天、寅 間々雨、夜入風雨、

一今日四ツ八ツ出勤、退出より糺合方講釈江筑後殿一所

ニ相下候事、

十一月廿六日、晴天、卯、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一此節式日飛脚より被下置候

御書之御受仙波市左衛門殿江相頼、今八ツ後有川七之

助江為持遣候事、

一八ツ後ミ阿ほ入来、夕方安入来ニ而候事、

十一月廿七日、雨天、辰、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一七ツ後堀仲左衛門入来、暫相咄候事、

十一月廿八日、晴天、巳、

一今日四ツ時高輪江出

殿当日之御祝儀申上、左候而

御紋服拝領被 仰付、御側役江相付御礼申上、左候而

退出、九ツ過帰宅、供平日通且台輪ニ而候事、

十一月廿九日、雨天、午、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日式日飛脚立候付書状等遣候事、

一今晚堀仲左衛門入来ニ而候事、

十一月晦日、曇天、未、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

十二月朔日、晴天、申、

一今日四ツ時出宅、高輪江出

殿当日之御祝儀申上、夫より大円寺江

御代参相勤、左候而着替いたし弘尾原狸庵江乘廻ニ而

参、小野寺懽齋先生江相会且蓑田傳兵衛ニも跡より参

会、暮前迄閑談を遂暮過帰宅、尤高輪并ニ

御代参供廻平日ニ挟箱為持馬上ニ而候事、

十二月二日、晴天、酉、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

十二月三日、晴天、戌、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一八ツ後より取払勘定とし而久留佳兵衛役座江入来、夕

方相濟夫より緩々相咄候事、

一七ツ後堀仲左衛門入来ニ而候事、

十二月四日、晴天、亥、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

十二月五日、晴天、子、

一今日四ツ時出勤、

太守様御拜領物被為在候付、右御祝儀として九ツ半過

より澁谷大奥江罷上り、左候而七ツ前帰宅、往來は羽

織・袴、馬上御座ニ而致着替候事、

一今日急キ飛脚着、書状等相届候事、

一七ツ後有川七之助書状持参ニ而候事、

十二月六日、晴天、丑 今夕大寒入、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

十二月七日、晴天、寅、

一今日四ツ時大円寺江

御代参相勤、夫より高輪江出

殿、大寒入伺 御機嫌大奥江も取束申上、左候而 聰徳

院様江罷出同断伺御機嫌申上、何致御取込之御様子ニ

付申上置ニ而退去、島津淡路守殿江同断伺御安否とし

て御敷台迄参上、隨眞院様江も同断伺 御機嫌御付番

之頭迄申上置、八ツ過帰宿、供平日ニ挟箱為持馬上ニ

而候事、

一今晚毛利直一郎入来緩々相咄、用達ニも招呼候事、

一 蓼田傳兵衛江送る一首左ニ記ス、

長かれと思ふ命は君かため

その理りにまかせともかな

十二月八日、晴天、卯、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日急キ飛脚着、書状等相届候事、

一今晚四ツ時分より西郷吉兵衛・堀仲左衛門入来、尤西

郷ニは三日跡出府ニ付初而取会八ツ時分迄相咄候事、

十二月九日、晴天、辰、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一八ツ後蓼田傳兵衛入来ニ而候事、

十二月十日、曇天、巳、

一今日四ツ八ツ出勤、退出より糺合方講釈江筑後殿一所

ニ相下、左候而帰宅之事、

一用頼久留佳兵衛江寒中歳暮ニ付肴料式百疋、御馬乗江
同断百疋遣候事、

十二月十一日、雨天、午 雪交る、

一今日は澁谷御屋敷江從

御台様之御使有之筈ニ而、六ツ半時揃出 殿之賦候処、

風邪氣ニ付其儀不相叶、筑後殿江用達を以頼遣候事、

十二月十二日、晴天、未、

一今日迄は少々風邪氣ニ付出勤不致候事、

十二月十三日、晴天、申、

一今日は快候へ共御煤下ケニ付出勤不致候事、

一八ツ後より糺合方江出席、筑後殿ニも同断、尤今日よ

り初ニ而月ニ三度、三二之日ニ 日本書記講義承り、

左候而無程帰宅之事、

一今日從

御前様御年寄文を以御生詰一折拝領被仰付、御年寄迄

文を以御礼申上候事、

一今晚堀仲左衛門入来ニ而候事、

十二月十四日、晴天、酉、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

十二月十五日、晴天、戌、

一宰相様今日御用召之御奉書御到来ニ付四ツ時早目当

御殿江一刻出勤、夫より筑後殿一所ニ高輪之様出

殿、当日之御祝儀申上扨居候処、九ツ過從三位江御昇

進之御左右御到来、尤 御名代島津淡路殿ニ而候、左

候而豊後殿・筑後殿一列 御目見被仰付候付豊後殿よ

り恐悦被申上、直ニ相下候、夫より御祝之御吸物・御

酒并ニ御料理頂戴被仰付、七ツ半過退出澁谷大奥江罷

出今日

御昇進之御祝儀且一昨日從

御前様御折詰頂戴被成下候御礼も申上、直ニ退去日入

過帰宅、供平日ニ挟箱為持台輪ニ而候事、

一宰相様より今日御祝之御両種、筑後殿相中江頂戴被仰

付候事、

一今晚用達召呼戴キ之御肴・酒相披キ候事、

十二月十六日、晴天、亥、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日昨日御慶事之極々急キ飛脚被差立書状等遣候事、

十二月十七日、雨天、子、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一聰徳院様より雉子一羽并ニ野菜一籠御年寄文を以頂戴

被仰付、御礼答文を以申上候事、

一今晚村田與兵衛入来緩々相咄、用達ニも召呼候事、

十二月十八日、曇天、丑間々雪、

一今日四ツ時大円寺江

御代參相勤、供平日ニ挟箱為持台輪ニ而候事、

十二月十九日、晴天、寅、

一今日四ツ八ツ出勤、左之通承知いたし候事、

御着代金貳百疋

宰相様江

鎌田出雲

右は

宰相様御位階御昇進ニ付、御取替調を以右之通進上被

仰付候、

十二月

豊後

金子三百疋

宰相様より

鎌田出雲

右は

宰相様御位階御昇進ニ付被成御祝、右之通拝領被

仰付候、

十二月

豊後

一 今夕式中急着、書状等相届候事、

十二月廿日、晴天、卯節分、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

十二月廿一日、晴天、辰立春、

一 今日四ツ時高輪江出

殿、今般 御位階御昇進之御礼被仰上候御祝儀申上、

左候而御祝之御吸物・御酒被下、夫より退出九ツ過届

宅、供平日ニ挟箱為持乘馬ニ而候、尤着服熨斗目ニ而

候事、

但御祝之金子拝領之御礼も今日申上候、筑後殿は澁

谷大奥江 上使有之、右之方江被相勤候事、

十二月廿二日、曇天、巳、

一 今日田町御屋敷ニおゐて調練納ニ付、四ツ時より出席

見分いたし、筑後殿ニは御用支ニ付出席無之、左候而

九ツ過相済帰宅、供家来四人・小者ニ而候事、

一 今日急キ飛脚被差立書状等遣候事、

一 役人岩元助太夫留主中詰通申付置候処精勤之由申来候

付、賦金申付候旨申遣候事、

十二月廿三日、晴天、午、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一八ツ後より組合方江日本書記講義聴聞式日ニ付筑後殿

一所ニ出席、七ツ前帰宅之事、

一具足師加藤庄藏江製作頼入置候鑑今日惣成就ニ付、着用試いたし候事、

十二月廿四日、晴天、未、

一今日四ツ時出勤、九ツ半比御暇いたし退出帰宅之事、

一三部前より出宅、芝

神明宮江月参究置通

御両君様御武運長久・御息災延命・御国家安全之為参詣、直ニ帰宅之事、

一今晚西郷吉兵衛・堀仲左衛門入来、緩々相咄候事、

十二月廿五日、晴天、申、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

十二月廿六日、晴天、酉、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一八ツ後板鼻俊藏入来ニ而候、尤右は清太夫殿ニ男家ニ

而候事、

十二月廿七日、雪天、戌、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今朝 御国許より之急飛脚着、役座問合書相届候事、

十二月廿八日、晴天、亥、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

十二月廿九日、曇天、子、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

十二月晦日、晴天、丑、

一今日四ツ過出宅、高輪江出

殿、八ツ後之筋ニ而暮之御祝儀申上、夫より澁谷大奥江も同断、左候而八ツ過帰宅、供平日通且台輪ニ而候

事、

一昨日式日飛脚相延、今日被差立書状等遣候事、

一当年中目出度記納候事、

鎌田正純日記

安政五年戊午

正月元日、晴天、戊寅、

元旦寿を詠る

年ごとに契れる松の言の葉へ

千代を重ねんためし也けり

一今朝五ッ過出宅、御庭内三社并稻荷社江 御代参相勤、

左候而出勤、無程退出、高輪御屋敷江出殿御祝儀申上、

同所大奥江茂同断、且御神殿江茂参詣、夫より澁谷御

屋敷大奥江罷出御祝儀申上、(忠實佐土原藩主) 帰りニ島津淡路守殿江参

上、取次番江申上置并ニ

(島津齊宣女子)
隨員院様江御祝儀申上、八ッ時分帰宅、供乗物脇四人・

先供四人・手鐘・長柄・小者・率馬・沓籠・対挟箱・

合羽籠三荷・押式人ニ而候、尤用達ニ茂付通ニ而候事、

一今朝役人以下番所以上之人數祝儀を受候事、

一今日中祝儀とし而見廻之人繁多ニ付略ス、以後も同断

ニ而候事、

改玉の年の朝いと長閑にさし登る

日を仰き侍りて

出る日の影も疊らて久かたのひかり長閑に向ふ初春

一今晚用達并ニ東郷郷士末家鎌田早左衛門招呼、且役人

ニも召出年頭之祝酒汲候、左候而近習役江も一通忝遣

候事、

正月二日、曇天、卯夕刻より雨、

一今日四ッ前出勤、四ッ八ッ打候而直ニ退出帰宅、供平

日ニ片挟箱為持候事、

一七ッ後剣術、家来共俱々打初いたし候事、

正月三日、雪天、辰 壹尺余積、

一 今日四ツ時早目出勤、御用濟四ツ後退出帰宅、供平日
ニ片挟箱為持候事、
一 今日年頭飛脚被差立書状等遣候事、

御代參相勤候而、九ツ前帰宅、供平日ニ挟箱為持乗物
ニ而候事、

正月四日、晴天、巳、

正月八日、曇天、酉、

一 今日四ツ八ツ出勤、退出より鳴津(久生)豊後殿江年頭祝儀と
し而玄喚迄川上筑後殿(久封)一所ニ見廻、左候而帰家、供平
日挟箱為持候事、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

正月九日、晴天、戌、

一 今日は昨日より少々時候当り疝癘氣之様有之、出勤不
相調頼遣候事、

正月五日、曇天、午間々雪、

一 右不快ニ付南元喜江申遣薬用いたし候事、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

正月十日、晴天、亥、

一 今日快、四ツ八ツ致出勤候事、

正月六日、曇天、未、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

正月十一日、晴天、子、

一 取払勘定とし而八ツ後より久留佳兵衛役座江入来、夜
入相招緩々相咄候事、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

初子日を詠る

正月七日、雪天、申、

根に込る子日の小松幾千とせ

一 今日四ツ時大円寺江

ひき重ねつゝ万代やへん

年ことに引ハいよく、姫小松

猶いく千代の齡ひ重ねん

一書役伊集院直五郎・蓑田傳兵衛・山口喜三左衛門御役

替勤方は迄之通等昇進ニ付、肴一折ッ、遣候事、

一野備齋先生より旧臘贈物等有之候付、右札旁日州瀧半

切一束書札相添使者遣候事、

正月十二日、晴天、丑、

一今日田町御屋敷ニおみて調練初ニ付、四ツ時より筑後

殿一所ニ出役、九ツ過相濟婦宅、着服野羽織・袴、供

家来四人・小者ニ而候事、

正月十三日、晴天、寅、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日より糺合方

日本書記講義相初候付、八ツ後より川上筑後殿一所ニ

出席聽聞いたし、尤改服ニ而出候、左候而無程婦宅之

事、

一今日御内用方急キ飛脚被差立、書状等遣候事、

一今晚堀仲左衛門入来緩々相咄候事、

正月十四日、晴天、卯、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一八ツ後より暮前迄之間池田壯左衛門・森川孫太夫引統

キ入来ニ而候事、

正月十五日、晴天、辰 月食三分

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一召列候医師南元喜江紋付羽織一着遣候事、

正月十六日、晴天、巳、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今晚蓑田傳兵衛入来、尤近々出立之筈ニ付緩々相咄候

事、

正月十七日、雨天、午、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一聰徳院様より御肴一籠御年寄文を以被成下、御礼御年

寄迄文を以申上候事、

正月十八日、曇天、未 昼より少雨、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 養田明日日出立ニ付看代百疋遣候事、

一 今夕御国より之式日中急キ着、書状等相届候事、

正月十九日、晴天、申、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 御前様より御年寄文を以鯛麵一鉢拝領被仰付、御礼文を以申上候事、

一 今晩堀仲左衛門入来、暫ニ而用達ニ茂招呼頂キ之鯛麵

開いたし候事、

正月廿日、曇天、酉 昼少雨、

一 今日四ツ八ツ出勤、退出より糺合方講義初江出席、尤

改服ニ而候、左候而帰宅之事、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

正月廿二日、晴天、亥、

一 今朝五ツ過出宅、芝

神明宮江御武運長久・御息災延命・御国家安全之為月

参究置候付参詣、尤野羽織・袴、家来四人・小者ニ而

候、左候而三部前帰宅之事、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 今八ツ後より内年頭飛脚并ニ去ル六日立之急飛脚着、

書状等相届候事、

一 明日四ツ時筑後殿より御用承知いたし候事、

一 今晩有川七之助一刻入来ニ而候事、

正月廿三日、晴天、子、

一 今日四ツ時出勤、筑後殿より御用ニ付罷出候旨御用人

を以届申出候処、御用之間之格を以於御座左之通承知

いたし候、

谷山

正月廿一日、雪天、戌 二寸内外積、
昼より晴

鎌田出雲

右之通地頭所繰替被 仰付候、

正月 筑後

左候而八ツより致退出候事、

但高輪江御礼罷出候儀は其儀ニ及間敷旨、豊後殿よ

り承候事、

一八ツ過より糺合方

日本書記講義聴聞江出席、川上筑後殿ニ茂同断、七ツ

前帰宅之事、

一今晚久留佳兵衛入来、用達ニ茂招呼心祝いたし候事、

正月廿四日、雨天、丑、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

正月廿五日、曇天、寅、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

正月廿六日、晴天、卯、

一今日四ツ時出宅、先日従

御前様拝領物之為御礼澁谷大奥江罷上り、夫より

聰徳院様江年頭之御祝儀、且此内より折々頂戴物等被

仰付候為御礼罷出、少々御風邪氣之由ニ而御逢は無之

直ニ退去、九ツ過帰宅、供平日ニ挾箱為持台輪ニ而候

事、

一今晚西郷吉兵衛入来(隆盛)緩々相咄候事、

正月廿七日、曇天、辰 間々雪、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今晚堀仲左衛門入来ニ而候事、

正月廿八日、曇天、巳 半晴、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一爰許ニ而内用頼置候久留佳兵衛明日中急キニ而出立ニ
付、肴料金貳百疋差贈、役人肥後平左衛門を以挨拶申

遣候事、

正月廿九日、雪天、午 夕刻迄之間
老尺余積ル、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日日式日中急キ被差立書状等遣候事、

年の内に春立ける比、筑紫のかたより野村豊秋の
吾妻のかたへいかにといゝおこせしにかえし侍る
として、

武藏鑑東筑紫をかけたれと

春立比はかわらさりけり

一物奉行格役座筆者心添申付置候片岡孫六事、全体京都
素生之処、去ル亥年江戸より召列罷下、其後普代ニ召
抱、殊ニ遠国之故郷を放れ領分江永住いたし候情合深
く致憐察、尤右通勤方申付置候処、当分ニ至出精相勤
候旁之取訳を以、一世式人扶持宛行候旨可申渡段当便
より為申越候事、

一番所詰大迫卯兵衛事、留守詰申付置候処、心掛致精勤
由相聞得候付、是迄之仕舞料夏冬金百疋ツ、重宛行候
旨可申渡段、当便より為申越候事、

二月朔日、晴天、未、

一今日四ツ時大円寺江

御代參相勤、夫より高輪江出

殿、当日之御祝儀申上九ツ過帰宅、供平日ニ片挟箱為

持台輪ニ而候事、

一今般谷山江地頭所繰替被 仰付候付、同所郷士年寄鬼
丸八左衛門、組頭名越源左衛門、無役佐藤市兵衛当分
守衛方ニ而詰合居、今朝為祝儀兩種料持參ニ付、旅中
之故内場之所を以対面挨拶一通申達候事、

一七ツ後有村俊齋入来ニ而候事、
(龜江田傳巻)

一取払勘定之儀内用頼置候久留佳兵衛出立ニ付、以来役
人内勘定ニ而用達五太右衛門見届之筋相究置候事、

二月二日、曇天、申、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一昨夜御国許より之急キ飛脚着、書状等相届候事、

二月三日、曇天、酉 昼より雨、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一日本書記講義聴聞式日ニ付、退出より暫時相届糺合方
(起)

江出席、七ツ前帰宅之事、

二月四日、晴天、戌 ひがん入、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

二月五日、曇天、亥、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 七ツ時分より仁禮雪庵入来、暮時分迄緩々相咄候、尤初而入来ゆへ吸物一ツ・取肴三種・茶漬差出候事、

二月六日、曇天、子、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

二月七日、晴天、丑 春分、

一 今日四ツ時より田町御屋敷調練式日ニ付見分とし而出役、九ツ過比相濟、夫より芝

神明宮江御武運長久・御息災延命・御国家安全之為月參究置候付參詣、左候而八ツ前帰宅、着服野羽織・袴、供廻家来四人・小者ニ而候事、

一 今晩肝付清右衛門・村田與兵衛入来緩々相咄、用達ニ茂招呼候事、

二月八日、晴天、寅、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

二月九日、晴天、卯、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

二月十日、晴天、辰、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 八ツ後堀仲左衛門入来、暫相咄候事、

一 今晩西郷吉兵衛入来、緩々相咄候事、

二月十一日、晴天、巳、

一 今日四ツ時大円寺江

御代參相勤候、供平日ニ片挟箱為持乗馬ニ而候、左候而四ツ半比帰宅之事、

一 昨夜五ツ半比より日本橋小田原町辺より出火、四日市南北八丁堀迄焼通、今朝五ツ半過ニは筑地御支配屋敷迄火之由ニ而、筑後ニは出馬相成候得共、拙者ニは

御代參故右相勤罷歸候節は鎮火相成消打候付、出馬不

及候事、

二月十二日、晴天、午、

一今日田町御屋敷調練式日ニ付、四ツ時より出席見分いたし、九ツ前帰宅、供家来四人・小者ニ而候事、

二月十三日、曇天、未、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一糺合方(起) 日本書記講義式日ニ付、退出より相帰暫時候而出席、七ツ時分帰宅之事、

二月十四日、晴天、申、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

二月十五日、晴天、酉、

一今日四ツ時高輪江出

殿、当日之御祝儀申上直ニ退出、九ツ前帰宿、供平日通且乗馬ニ而候事、

二月十六日、晴天、戌、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一島津豊後殿昨夕鎌倉

御代参より帰りニ而今朝土産品被贈候付、用達を以礼申遣候事、

二月十七日、晴天、亥、

一今日田町御屋敷調練式日ニ付、見分とし而四ツ時出席、

九ツ過相済、尤乗馬ニ付夫より澁谷辺江乗廻しいたし世田ヶ谷村辺迄二里余り参り、百姓良右衛門所江立寄、尤用達并ニ役人ニも先江参居候付暫相休、昼飯等亭主より振廻候間、金百足挨拶いたし、左候而七ツ時分打立、暮時分帰宅、供家来四人・小者・中間ニ而候事、

二月十八日、晴天、子、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

二月十九日、雨天、丑、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一此内より萌黄錦鑑直垂仕立方頼入置候処、今日出来上
り候事、

二月廿日、曇天、寅間々雨、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今八ツ後御国許より之式日中急キ着、書状等相届候事、

二月廿一日、曇天、卯、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

二月廿二日、晴天、辰、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

二月廿三日、曇天、巳、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一日本書記聴聞^(秘)糺合方式日ニ而退出後帰宅之上、直ニ出

席、七ツ前帰宅之事、

一今日御内用急キ飛脚被差立、書状等遣候事、

二月廿四日、雨天、午、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一福永直之丞一昨日御役入ニ付肴一折今日遣候事、

二月廿五日、晴天、未<sup>夜四ツ過
比地震</sup>

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一親類町田助太郎殿・同直五郎為学問稽古出府、今日着
之筈ニ付用達五太右衛門迎として中途迄差遣候事、

一今晚西郷吉兵衛・堀仲左衛門入来、緩々相咄候事、

二月廿五日、曇天、申、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一七後町田助太郎殿・同直五郎殿一刻見廻ニ而候事、

二月廿六日、雨天、酉、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

二月廿八日、晴天、戌^{夜中雨}

一今日四ツ時高輪江出、殿当日之御祝儀申上、直ニ退出、

九ツ前帰宅、供平日通且馬上ニ而候事、

二月廿九日、晴天、亥、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日式中急キ被差立、書状等遣候事、

一町田助太郎殿・同直五郎殿江着之欲として両種差贈候事、

二月晦日、晴天、子、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

三月朔日、晴天、丑、

一今日四ツ八ツ致出勤、尤当月番承候事、

一今朝御国許より之急キ飛脚着いたし、書状相届候事、

一御側役堅山武兵衛殿今夕着為御届、玄喚迄入来ニ而候事、

一今晚堀仲左衛門入来ニ而候事、

一先月中取払勘定今日相遂候段役人より届承候事、

三月二日、曇天、寅、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

三月三日、雨天、卯 風烈、

一今日四ツ時高輪江出

殿、当日之御祝儀申上、大奥江も同断、夫より退出九ツ前帰宅、供廻平日ニ片挟箱為持乗物ニ而候事、

一今日中祝儀とし而入来之人数繁多ニ付略候事、

一御前様より上巳ニ付従

御台様御頂戴之鮮鯛一枚拝領被仰付候事、

三月四日、曇天、辰 昼過ぎより晴、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一御台様より上巳ニ付

御前様御拝領之御菓子一包頂戴被 仰付候由

ニ而、御側御用人方より相廻り候、尤昨日之頂戴物は

御年寄文を以頂きニ付、御受御礼文を以申上候事、

三月五日、晴天、巳、

一今日四ツ八ツ致出勤候、退出より糺合方議義江筑後殿

一所ニ相下、左候而帰宅之事、

一島津豊後殿今日御加増拝領有之、右礼として留主ニ見舞之由候事、

一右ニ付祝酒振廻度候間後御長屋江參候様用達を以被申遣、七ツ半比より参暮過帰宅、尤歛として兩種差贈り候事、

一八ツ後堀仲左衛門一刻入来ニ而候事、

三月六日、雨天、初雷少鳴、九ツ過より晴

一今日四ツ八ツ致出勤、退出より去ル三日糺合方

日本書記講義聽聞延置候間出席、相濟直ニ帰宅之事、

一堅山武兵衛殿去ル朔日出府ニ付、歛とし而肴一折差贈候事、

一今晚町田助太郎殿・同直五郎殿入来、緩々相咄候、且用達ニも招呼候、尤案内申入置候間入来ニ而候事、

三月七日、晴天、未昼時分より雨、夕方又晴

一今日田町御屋鋪調練ニ付四ツ時より出席、見分いたし

四ツ半比相濟、夫より芝

神明宮江御武運長久・御息災延命・御国家安全之為月参究置候付参詣、尤筑後殿同道上野淺草辺江乘廻之約定ニ付、同人江通町ニ而追付右之場所江乘廻しいたし淺草内江暫相休ミ、然処追々雨降出候付乗切ニ而帰路、七ツ半時分帰宅、供家来四人・中間・小者且用達ニも跡より参り、岩元助之丞ニ茂召列候事、

三月八日、晴天、申、

一今日四ツ八ツ出勤、四ツ後退出、夫より大円寺江

御代参相勤、左候而澁谷大奥江罷出、去ル三日從

御前様拝領物之御礼申上、直ニ退去、九ツ過帰宅、供平日ニ挾箱為持馬上ニ而候事、

三月九日、晴天、酉、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一御前様近々御登城ニ付御供之節、用達ニ茂熨斗目着用之由候間、是迄着用之一着遣候事、

三月十日、晴天、戌、

一今日は別勤相頼、四ツ過より出馬、書役福永直之丞并

ニ用達召列飛鳥山江参り、当分桜満開ニ而暫相休、夫

より道(禮)くわん山より日くらし辺江乘廻し、上野淺草辺

迄乘廻し、淺草内江暫相休、左候而帰路ニ趣キ日入過

帰宅、供家来四人・中間・小者ニ而候事、

一暮時分仙波市左衛門御用ニ付一刻入来ニ而候事、

一今晚町田助太郎殿・同直五郎殿入来、暫は相咄候事、

三月十一日、曇天、亥間々少雨、夜入大降、

一今日四ツ八ツ出勤、四ツ後より八ツ前迄之間豊後殿・

筑後殿一所ニ御普請場見分江出候事、

一豎山武兵衛殿より京都持下之品昨朝被贈候付、使を以

礼申遣候事、

三月十二日、曇天、子間々雨、後晴

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一御目付樺山直八江御用之儀有之申遣、八ツ後入来ニ而

候事、

三月十三日、曇天、丑後晴

一今日四ツ八ツ出勤、退出より糺合方日本書記講義聴聞(紀)

式日ニ付、筑後殿一所ニ出席、右相濟帰宅之事、

一今日町飛脚立ニ付書状遣候事、

三月十四日、曇天、寅間々雨、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日御内用急キ被差立候付書状遣候事、

三月十五日、曇天、卯朝之内間々雨、昼より半晴、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

三月十六日、晴天、辰、

一今日四ツより出勤、九ツ後

御殿廻御棟上ケニ付、豊後殿・筑後殿一所ニ相詰

御神酒頂キ、左候而九ツ半時相濟、夫より又々出勤、

八ツより帰宅、着服熨斗目・半袴ニ而候事、

一八ツ後堀仲左衛門暫時入来ニ而候事、

三月十七日、晴天、巳、

一今日四ツ時田町御茶屋庭調練式日ニ付出席見分いたし候、左候而四ツ半比相済直ニ帰宅、供家来四人・小者ニ而候事、

一今朝樺山直八御用ニ付入来ニ而候事、

一七ツ時分有川七之助入来ニ而候事、

三月十八日、晴天、午、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一八ツ後堀仲左衛門暫入来ニ而候事、

一八ツ後より東郷末家鎌田早左衛門参候付碁打いたし、

七ツ半比相帰候事、

一去ル十二日方より時候当り疝癩気之様有之、即より薬

用、尤十五日ニは南元喜参候付尚又診療治薬用等いた

し候処、未寸切と無之候間、今日元喜江申遣八ツ後参

り、配剤転補いたし候事、

三月十九日、晴天、未、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一年内川上孫太郎上京之節義章画掛物一幅注文相頼置候処、今日同人下着ニ付右掛物相届候事、

三月廿日、晴天、申、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日は鎌倉乗切有之由ニ而此方乘馬御馬乘三原茂左衛門乗参度との儀ニ付、馬ならしの為遣候事、

一今日迄未寸切無之候付南元喜招呼薬用いたし候事、

三月廿一日、晴天、酉、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今朝四ツ時前 御国許より之中急キ着、書状相届候事、

三月廿二日、晴天、戌、

一今朝御用ニ付樺山直八入来ニ而候事、

一今日迄茂時候当り寸切と無之候付、医師水間龍静相頼薬用いたし、尤出勤見合候様申候付今日は月番頼入候

事、

三月廿三日、晴天、亥、

一今日迄は養生之為出勤不致、尤瑞聖寺江

御代参ニ而候得共、樺山相馬殿江相頼候事、

一今朝水間龍靜見廻ニ而候事、

一今朝有川七之助御用ニ付入来ニ而候事、

三月廿四日、晴天、子、

一今日迄為養生頼入候、出勤不致候事、

一哲丸様御嫡子御届昨日被為濟、今日右御祝儀有之候事、
(島津奇形男子)

一今朝御用ニ付有川七之助・東郷八郎追々入来ニ而候事、

一今朝茂水間龍靜見廻ニ而候事、

一七後野備齋老入来暫相咄候事、
(小野寺)

一夕方有川七之助御用ニ付入来ニ而候事、

三月廿五日、晴天、丑、

一今晚八ツ時蒔谷御屋敷江御供揃、御本丸江

御前様御登 城被遊御供ニ付、夜前四ツ半過出宅ニ而

御広敷江罷出、御用人役所江扣居候処、八ツ半時 御

出、夜明六ツ時分櫻田御屋鋪江御立寄、左候而一橋様

より之御左右申駆付参、五ツ前櫻田御出ニ而、夫より

御行形一橋徳貞院様御跡江御引続キ

御登 城、至極御都合も御宜敷、拙者共ニも

御城内御広敷扣席ニ而品々戴き物等有之、夜入四時

御退 城、又々櫻田江暫 御立寄、左候而八ツ半時蒔

谷江 御帰殿、無御滞

御登 城被為濟候御祝儀申上、御酒・御吸物一通被下

直ニ退去、七ツ半過帰宅、供先徒士五人・乗物脇四人

・用達二人・手鑓・小者・長柄・対箱・蓑箱・率馬・

沓籠・合羽籠四荷・押兩人ニ而候事、

三月廿六日、曇天、寅、

一今日四ツ八ツ出勤、退去より去ル廿三日之糺合方

日本書記講義拙者不快ニ付延置候付今日出席、右相濟
(起)

帰宅ニ候事、

一御前様より昨日 御本丸ニ而

御戴き之御菓子等被下候旨、御広敷御用人書付相添被

差廻候事、

三月廿七日、曇天、卯間々雨、

一□今之間一昨日於 御本丸

御前様御戴之御品拜見被仰付との御事ニ付、今四時出宅罷上り、尤昨日頂キ物之御礼等申上扣居候処、九ツ半比

御前様被為召御品物拜見被仰付、御戴之内

御手自御鉢植壱ツ拜領被仰付、左候而相下り御年寄詰席御酒御膳頂戴被仰付、八ツ過退去、七ツ前帰宅、供平日通台輪・合羽籠為持候事、

一今朝四ツ前堅山武兵衛御用談有之致案内置、入来ニ而候事、

一今朝水間龍靜相頼入来、最早快候得共為兼用心薬用いたし候事、

一御用部屋書役有馬九左衛門明日堅山武兵衛江相付出立之筈候間、宿元江届品相頼金百疋遣候、使山次左衛門江申付候事、

一夜中御用ニ付書役東郷八郎入来ニ而候事、

一御本丸伊賀番之頭書役前田傳藏・延生與三郎入来、面会いたし度との事ニ而一刻対面いたし候事、

三月廿八日、曇天、辰、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一七後堀伸左衛門入来、暫相咄候事、

一今夕川上箭七郎着掛入来ニ而候事、

三月廿九日、曇天、巳、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今朝有川七之助入来ニ而候事、

一御前様より先日

御登 城之節御拜領之縮緬一卷・御盃一ツ御枝折拜領被仰付候旨、御広敷御用人より被差廻候事、

一今晚西郷吉兵衛入来、緩々相咄候事、

四月朔日、曇天、午昼より少雨、夜入追々降、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

四月二日、曇天、未、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一先月廿九日式日飛脚被延置、今日差立書状等遣候事、

但森田十郎太番頭申付候一件等留後レニ付、六日之場ニ委細記有之候間、可見合候事、

四月三日、晴天、申、

一今日四ツ八ツ出勤、退出より糺合方書記講義聽聞式日

ニ而、川筑州一所ニ出席、右相濟帰宅之事、

一夕方方有村俊齋入来ニ而候事、

四月四日、晴天、酉、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一去月廿五日 御登 城御供之節、島津豊後殿養箱借用

いたし候付、右礼として着一折遣候事、

四月五日、曇天、戌 間々小雨、

一今日四ツ八ツ致出勤候、尤

(島津齊興)宰相様 御殿廻御普請為御見分九ツ時分被為入候付豊

後殿・筑後殿一所 御下乗之所ニ御通掛

御目見申上、夫限ニ而引取候事、

一夕方より大山新兵衛・村田與兵衛入来、吸物・酒并ニ

取着三種・硯ふた一面・湯漬・汁皿・漬物、右之通振廻用達ニ茂亭主振いたし、尤大山ニは爰許詰中御殿向御用等之節内用頼之名目先達而頼入置候付、右通相招候、且着一折持参ニ而候事、

一川上箭七郎先日着之怡として着一折遣候事、

四月六日、曇天、亥、

一今日四ツより出勤、四ツ後御暇いたし、澁谷御広敷江先日從

御前様拝領物之為御礼罷出、夫より神明宮江御武運長

久・御息災延命・御国家安全之為月参究置候通参詣、

左候而八ツ前帰宅、中途往来野羽織・袴、澁谷ニ而改

服、供家来四人・小者ニ而候事、

一此以前役人助申付置候森田十郎太事、段々不宜儀有之

三ヶ年跡勤方差免置候得共、全体東郷家弓術致取次居

候付、尤仙千代産弓(正夫、正繼嫡子)を茂相勤候訳有之、右旁之旨を以

此節番頭申付、不及日勤弓術指南方江混と掛置、弓取

中実場之修業行届候様申付候、且大迫卯之助弟当年九

歳罷成候、物奉行所付之者ニ而此節永代札内相成奉公

いたし度段願出、当分召呼有之段先月式日便より申来
候付、小坊主申付扶持米巻石八斗為取、且侯野名跡并
ニ甚悦と名替申付候旨先月末中急延、当月二日便より
助太夫江平左衛門問合越候、二日之場留後レ故今日記
置候事、

四月七日、曇天、子 四ツ前より追々雨、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

四月八日、曇天、丑、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

四月九日、晴天、寅、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今朝 御国許より之急キ飛脚着、書状等相届候事、

一今晚堀仲左衛門入来、緩々相咄候事、

四月十日、晴天、卯、

一今日四ツ時大門寺江

御代參相勉^(勤)、左候而直ニ帰家、供平日ニ挟箱為持、乘
馬ニ而候事、

四月十一日、晴天、辰、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

四月十二日、晴天、巳、

一今日四ツ時田町御屋鋪炮術操練式日ニ付出席見分いた
し、九ツ半過帰宿、供家来四人・小者ニ而候事、

一疝癩氣且時候当り之様有之、南元喜召呼薬用いたし候
事、

四月十三日、晴天、午、

一今日は不快寸切と無之候付頼合出勤不致候事、

四月十四日、晴天、未
夕刻より大雨、
夜中降通雷鳴、

一今日は快四ツ八ツ致出勤候事、

一今朝内意事ニ付半田嘉藤次殿入来、有川七之助入来ニ
而候事、

四月十五日、雨天、申、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 納戸役不建置候而は旅中等殊更衣裳并ニ納戸方諸道具
取扱差支ニ付、此節右役場近習役次席ニ相建、山次左
左衛門江当役ニ而兼務、外山盛左衛門江納戸役申付、
今日役人平左衛門より申渡候、尤盛左衛門江は役分米
是迄之通ニ而鹿兒嶋詰之節老人半賦申付候事、
一 今日誕生日ニ付身祝之為役人肥後平左衛門、近習役山
次左衛門・富岡直左衛門召出祝酒為飲候事、

四月十六日、曇天、酉 間々雨、夕刻より追々降、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 今朝樺山直八御用ニ付入来ニ而候事、

一 今日は、

隨真院様より被召呼、七ツ後より豊後殿・筑後殿一所
ニ罷出、右ニ付御着代式百足銘々より進上、外ニ御側
御用人等ニ茂罷出種々御饗応且御袴地氈反、金子三百
疋頂戴被 仰付、左候而夜入過退去帰宿、供平日ニ挟
箱為持、台輪ニ而候、最初改服ニ而罷出、夫より平服

後は肩結まで茂御免ニ而候事、

但淡路守殿ニも御出会ニ而候事、

四月十七日、晴天、戌、

一 今日四ツ八ツ出勤、退出より去ル十三日糺合方書記講(紀)
義式日延置候付今日出席、右相濟帰宿之事、
一 今晚五ツ過より西郷吉兵衛・堀仲左衛門入来、九ツ比
迄相咄候事、

四月十八日、曇天、亥 朝五ツ過より雷雨、後止、間々降、

一 今日四ツ時大円寺江

御代参相勉、夫より佐土原御屋敷

隨真院様御方江一昨日罷出候御礼とし而御広敷迄罷出
御付番之頭迄申上置、直ニ帰宿、供平日ニ挟箱為持、
台輪ニ而候事、

四月十九日、晴天、子、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

四月廿日、曇天、丑々方より大雨、

一今日四ツより出勤、八ツ退出より糺合方講義式日ニ付相下、右相済帰宿之事、

四月廿一日、曇天、寅朝之内雨、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今晚川上孫太郎入来、且用達并ニ鎌田早左衛門ニ茂召呼候、左候而九ツ前皆々退去、尤早左衛門ニは明後廿三日出立之筈候事、

四月廿二日、曇天、卯昼より追々晴、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日仙千代誕生日ニ付心祝いたし、吸物一つツ、役人近習役江相祝候事、

四月廿三日、曇天、辰昼より追々晴、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

但糺合方書記講義日ニ候得共、筑後殿不快ニ付延置候事、

四月廿四日、雨天、巳、

一今日四ツ八ツ出勤、退出より糺合方書記講義昨日之式日延置候付、今日出席聴聞いたし、右相済帰宅之事、
一今晚五ツ比より西郷吉兵衛・堀仲左衛門入来、緩々相咄候事、

四月廿五日、曇天、午後追々晴、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

四月廿六日、曇天、未間々少雨、

一今日四ツ早目大円寺江

御代参相勤、夫より直ニ出勤、八ツより退出帰宅、供平日ニ挟箱・合羽籠為持馬上ニ而候事、
一七後堀仲左衛門入来暫相咄候事、

四月廿七日、曇天、申昼より雨、
入梅、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日急キ飛脚被差立書状遣候事、
一今四ツ後御国許より之式日中急着書状等相届、桂家鼎

安産嫡子出生之段申来候事、

一 右吉左右ニ付夕方より心祝いたし、用達役人召呼候、
且近習役江吸物一通相祝候事、

四月廿八日、酉間々止、曇

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

四月廿九日、曇天、戌間々雨、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 八ツ後有川七之助用向ニ付入来ニ而候事、

五月朔日、曇天、亥追々晴、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

但今日より月番承り候事、

五月二日、晴天、子間々曇、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 去月廿九日式中急キ延居今日被差立候、書状等遣候
事、

五月三日、曇天、丑、

一 今日四ツ八ツ出勤、退出より書記講義聴聞式日ニ付出
席、左候而帰宿之事、

一 夕方より町田助太郎殿・同孫六入来、緩々相咄候事、

五月四日、晴天、寅、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 足輕有村郷次郎・田中助太郎一昨日より外出夫成不相
帰、即より方々手を付尋方為致候得共今日迄も足配等
不相分、猶又精々尋方申付候事、

但御裁許掛江申届用達より申出置候事、

一 今晚堀仲左衛門入来、緩々相咄候事、

五月五日、曇天、卯、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 今日中祝儀ニ付入来之人繁多故名前略候事、

五月六日、曇天、辰、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一八ッ後用事ニ付有川七之助入来ニ而候事、

五月十日、雨天、申、

五月七日、雨天、巳
昼間々止、夕方
間々晴

一今日四ッ八ッ致出勤候、尤

一今日四ッ八ッ出勤、退出より糾合方講義式日ニ付相下
左候而帰宿之事、

一宰相様当秋御湯治御暇今日御願濟ニ而、御羽織御拝領
被遊、右御祝儀有之事、

一今日急キ飛脚被差立書状遣候事、
一七ッ後有川七之助御用ニ付入来ニ而候事、
一今晚西郷吉兵衛入来、緩々相咄候事、

一今日町飛脚立書状遣候事、

五月八日、晴天、午、

五月十一日、曇天、酉間々晴又雨、

一今日四ッ時早目大円寺江

御代參相勤、夫より澁谷御屋敷大奥江罷上り、昨日

宰相様御湯治御暇被為濟、御羽織御拝領之御祝儀申上、

一今日四ッより出勤、九ッ後御暇いたし帰宿、左候而芝
神明宮江御武運長久・御息災延命・御国家安全之為月
參究置候通參詣、八ッ前帰宿之事、
一七ッ後より筑後殿一所ニ御造作之

左候而九ッ前帰宅、供平日ニ挟箱・合羽籠為持、台輪
ニ而候事、

一御殿廻見分とし而出、左候而日入前帰宿之事、
一去ル二日より出取り候足輕有村郷次郎・田中助太郎事
昨夜立帰候付、形行為相糺候処、全体欠落之存念ニ而
日光辺江仕付候舍之由候得共、仕付先無之処より立場

五月九日、曇天、未、

一今日四ッ八ッ致出勤候事、

候旨申出候由、右ニ付近々帰帆之大廻船より差下候賦
ニ而、便船迄之間御借牢江召入候、尤着舟之上は相当

一今晚御国許より之急キ飛脚着、書状相届候事、

之取扱申付賦候事、

五月十二日、曇天、戌 夏至、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一夜入御用ニ付奥勇藏入来、書役東郷八郎召呼候事、

五月十三日、晴天、亥、

一 今日四ツ八ツ致出勤、退出より糺合方書記講義式日ニ

付筑州一所ニ出席、左候而帰宿之事、

五月十四日、晴天、子、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 七前より西郷吉兵衛・堀仲左衛門入来、跡より仁禮雪

庵ニも入来ニ而緩話ニ及、仁禮ニは暮前退去、外兩人

は暮過退去ニ而候事、

五月十五日、曇天、丑、

一 今日高輪福寿亭

御神殿御祭ニ付三部出宅ニ而詰并ニ

太守様 宰相様御代參相勉候、着服染帷・半袴、尤御

代參之節はくり石之方江相廻御鳥井涯水手鉢ニ而手水

つかひ、左候而御鳥井を入

御代參相勉候節御別当御幣を振、右相濟御鳥井外迄出

引返し自拝、且扣勉ニ而 御神酒并ニ御菓子頂キ、夫

より退去、九ツ前帰宿、供平日ニ挟箱為持、台輪ニ而

候事、

但鳥津淡路守殿明日御発途ニ付帰り掛御敷台迄御暇
乞參上致候事、

一 八ツ後川上郷兵衛入来、尤昨日出府ニ付

御前より豊後殿・筑後殿・拙者宛之 御直書被下候由

ニ而持參ニ而候事、

五月十六日、曇天、寅 昼より晴
出梅

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 今朝西郷吉兵衛入来ニ而候事、

一 今晚西郷吉兵衛・有川七之助・堀仲左衛門入来、尤吉

兵衛明日出立暫時御国許之様立帰、又々帰府之筈ニ而

暇乞等いたし候事、

五月十七日、雨天、卯、

一今日四ツ八ッ致出勤候事、

一七ッ後日下部伊三(信政)治入来暫相咄候事、

五月十八日、曇天、辰、

一今日四ツ八ッ致出勤候事、

一八ッ後堀仲左衛門一刻入来ニ而候事、

五月十九日、曇天、巳 暮時分より雨、

一今日四ツ八ッ致出勤候事、

五月廿日、雨天、午、

一今日四ツ八ッ致出勤候事、

一今朝樺山直八御用ニ付入来ニ而候事、

五月廿一日、曇天、未 間々少雨、

一今日四ツ八ッ致出勤候事、

五月廿二日、曇天、申 八ッ後より雨、

一今朝六ッ半過より出宅、田町御屋敷調式日ニ付出席致

見分候、左候而五半過帰宅、無程四ツ八ッ出勤致候事、

五月廿三日、曇天、酉 間々少雨、

一今日四時瑞聖寺

御代參相勤、九ッ前帰宅、供平日ニ挟箱為持、台輪ニ而候事、

一八ッ後より(也)糾合方書記講義聽聞式日ニ付出席、川筑州ニ茂同断、左候而無程帰宿之事、

五月廿四日、曇天、戌 間々雨、夜降通、

一今日四ツ八ッ致出勤候事、

五月廿五日、曇天、亥 朝之内雨、昼後も雨、

一今日四ツ八ッ致出勤候事、

一七ッ後堀仲左衛門入来ニ而候事、

五月廿六日、曇天、子、

一今日四ツ八ッ致出勤候事、

五月廿七日、曇天、丑
間々晴、
今夕小暑入

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

五月廿八日、晴天、寅
間々曇

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今朝御国許より之式日飛脚到来、書状等相届候事、

一今晚堀仲左衛門入来ニ而候事、

五月廿九日、晴天、卯、

一今日状書ニ付公私取込ニ付別勤頼合候事、

一七ツ半比越前藩橋本左内来訪、要用向相咄日入前退去

ニ而候事、

五月晦日、晴天、辰、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今朝堀仲左衛門要用ニ付入来ニ而候事、

一八ツ後同断ニ付仁禮雪庵入来緩々相嘶候、夕方堀仲左

衛門要用ニ付又々一刻入来ニ而候事、

六月朔日、晴天、巳、

一今日四ツ時大円寺江

御代參相勉、夫より高輪江出 殿、当日之御祝儀申上

直ニ帰宅、供平日ニ挟箱為持台輪ニ而候事、

一今朝要用ニ付有村俊齋入来ニ而候事、

一夕方堀仲左衛門要用ニ付入来ニ而候事、

一七ツ後有川七之助用向ニ付入来ニ而候事、

六月二日、曇天、午
昼過より雨

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一先月廿九日式日飛脚被延置今日差立遣、書状等遣候事、

一八ツ後仁禮雪庵要用ニ付入来、同刻堀仲左衛門ニ茂入

来、又暮過ニ茂同人一刻入来ニ而候事、

一家来迫田林嘉飛脚同立ニ而今日罷立候付、書状且下品

等右江為持遣候事、

六月三日、雨天、未、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今晚堀仲左衛門入来、暫時相咄候事、

六月四日、晴天、申、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

六月五日、曇天、酉 朝少々雨、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

但四ツ八ツ之間 御殿廻御造作場為見分豊州・筑州

一所ニ相廻候事、

一 八ツ後堀仲左衛門入来、暫相咄候事、

一 聰徳院様より御着并ニ御野菜一籠頂戴被仰付候事、

六月六日、曇天、戌 朝より間々雨、八ツ後強降、夕刻大雷雨、

一 去ル三日糺合方書記講義聴聞式日延置今朝三日より出

席、尤筑州ニも同断、左候而出勤、八ツより帰宿之事、

一 七ツ後より仁禮雪庵要用向ニ付入来、暮前迄嘶之事、

一 今晩用達召呼相嘶候事、

六月七日、雨天、亥 昨夜より今朝迄降通、昼より晴、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 今朝要用向ニ付堀仲左衛門入来ニ而候事、

一 八ツ後芝

神明宮江 御両殿様御武運長久・御息災延命・御国家安全之為月參相究置候通今日參詣、直ニ帰宿、供家来四人・小者、着服野羽織・袴ニ而候事、

六月八日、曇天、子 昼之内晴、ハセん入、

一 今日ハ頼合出勤不致、六ツ半比より出宅、品川沖御台場

并ニ大砲船視之為田町御屋敷下より乗船ニ而乗出し、

左候而右御台場沖ニ而釣いたし、暮前帰宿、用達召列

并ニ山次左衛門・外山盛左衛門・木場新之助・岩元

助之丞、小者岩重矢太郎召列候事、

六月九日、曇天、丑 昼過より少々雨、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 八ツ後堀仲左衛門入来、暫相咄候事、

六月十日、曇天、寅 昼過より晴、暮より雨、土州入、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

但退出より糺合方講義式日ニ而、川筑州一所ニ出席

いたし候事、

六月十一日、雨天、卯、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

六月十二日、雨天、辰 間々止、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一御軍役方書役市來連右衛門明日出立ニ付着代百疋遣候

事、

六月十三日、雨天、巳 間々止、
大暑入、

一今朝三部より糺合方書記講義聽聞式日ニ付、筑州一所

ニ出席、相濟直ニ帰宿之事、

一四ツ時出宅、大暑入ニ付為伺

御機嫌

一聰徳院様江罷出、且先日御籠之内頂戴之御礼も御取次

迄申上置、夫より澁谷大奥江罷上り、左候而小山 隨

眞院様江茂罷出御付番之頭迄申上置、九ツ半過帰宿、

供平日通且台輪ニ而候事、

一八ツ後より森川孫太夫、有田三太と申童子絵書相誘入

来、即より席画ニ而夜入五ツ比退去ニ而候事、

一暑中ニ付用頼大山新兵衛江着代式百疋、御馬乘三原茂

左衛門江同百疋遣候事、

六月十四日、雨天、午、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今朝堀仲左衛門入来ニ而候事、

一八ツ後樺山直八用向ニ付入来ニ而候事、

一聰徳院様より御着一籠頂戴被 仰付候事、

六月十五日、晴天、未 八ツ後少雷雨、
夕刻より又雨、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一夕方より堀仲左衛門入来、緩々相咄候事、

一八ツ後仙波市左衛門殿一刻入来ニ而候事、

六月十六日、雨天、申間々止、曇、

一今日嘉祥ニ付四時より澁谷御広敷迄罷出御祝義申上、

直ニ帰宅、尤中途野羽織・袴先ニ而着替いたし、用達

遣置候、供家来四人・小者ニ而候事、

六月十九日、晴天、亥 今日迄ハせん、

一八ツ後東郷左太夫・西筑右衛門御用ニ付入来ニ而候事、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一野備齋先生病氣之由承候付尋として使遣候処、昨日方

一今朝樺山直八御用ニ付入来ニ而候事、

より少々快との趣ニ而候事、

一七ツ後日下部伊三治入来、同半比迄相咄夜入又々同人入来、四ツ前迄相咄候事、

六月十七日、晴天、酉 七ツ後より暮前迄
雷雨、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一七ツ半過より堀仲左衛門入来、日入前迄相話候事、

一今朝御用ニ付樺山直八入来ニ而候事、

一暮前田代孫九郎異船入津一件ニ付一刻入来ニ而候事、

一八ツ後堀仲左衛門・伊地知龍右衛門用向ニ付入来、且

一御前様より御菓子并ニ御重之内御年寄文を以頂戴被仰付、文を以御受御礼申上候事、

堀ニは暮過も一刻入来ニ而候事、

六月廿日、晴天、子、

六月十八日、晴天、戌、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日は不快有之出勤不致候事、

一四ツ後御軍役方書役田中治右衛門入来、本牧冲江亜墨

六月廿一日、曇天、丑 昼より少雨、

利加蒸気船一艘碇泊之由、未子細は不相分候得共定而

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

平常之事情半、御軍賦役折田平八郎聞合ニ出との届ニ

一今朝有川七之助用向ニ付入来、且田代孫九郎ニ茂御用ニ付入来ニ而候事、

而候事、

一八ツ後田代孫九郎・田中治右衛門追々入来、右一件之

一夕方急飛脚着、東郷八郎入来ニ而候事、

届承り併外ニ何茂子細無之候付承置候事、

但此節は書状不參候事、

六月廿二日、雨天、寅 朝五ツ前より止曇、
間々晴

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 八ツ過より仁禮雪庵入来、且堀仲左衛門ニ茂暫時入来、
仁禮ニは日入比退去、夫より樺山直八用向ニ付入来、
暮過退去ニ而候事、

一 六ツ半比田中治右衛門御用ニ付一刻入来ニ而候事、
一 越藩橋本左内江八重山煮海風一籠泡盛一陶、堀仲左衛
門江相頼差贈候事、

六月廿三日、雨天、卯、

一 今日四ツ早目糺合方江書記講義式日ニ而筑州一所ニ出
席、右相濟八ツより帰宿之事、
(起)

一 八ツ半過堀仲左衛門用向ニ付入来ニ而候事、

六月廿四日、雨天、辰、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 今朝有川七之助用向ニ付入来ニ而候事、

一 八ツ後御国許より之式日中急キ着、書状等到来候事、

但右ニ付東郷八郎夕方御用封持参ニ而候事、

一 今日町飛脚相立書状遣候事、

六月廿五日、曇天、巳、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 今朝樺山直八・田中治右衛門御用ニ付入来ニ而候事、
一 七ツ後町田助太郎殿・有村俊齋・桂民之進追々入来ニ
而候、且八ツ後大野四郎右衛門殿一刻入来ニ而候事、

六月廿六日、曇天、午 八ツ後より晴、
夜中雨

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 今朝有村俊齋・永山嘉左衛門入来ニ而候事、

一 七ツ後より有村俊齋用向ニ付一刻入来ニ而候事、

一 今晚堀仲左衛門入来、暫相咄候事、

一 川筑州より西瓜一ツ被贈候付菓子一箱差贈候事、

六月廿七日、晴天、(未脱カ)
間々曇、暮前
雷雨

一 今日澁谷大奥江御年寄格并ニ若年寄被 仰付候人有之

右申渡ニ付四ツ過より出 殿、

御名代相勤無程相濟、九ツ過帰宅、供平日通且台輪ニ

而候事、

一今日急キ飛脚被差立書状遣候事、

一去ル十九日從

御前様御菓子御重之内頂戴被 仰付候付、今日右之御

礼御広敷御用人江相付申上候事、

一七ツ後堀仲左衛門入来、暮前迄相咄、其内有村俊齋ニ

も一刻入来ニ而候、左候而暮過堀又々用向ニ付一刻入

来ニ而候事、

一南元喜事、安田轍^(藏)三方へ致入塾居候処、今日退塾ニ而

罷歸以來掛而差越候事、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今日式日中急キ被差立書状等遣候事、

七月朔日、曇天、戌、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一八ツ後并ニ夜入過堀仲左衛門暫ツ、入来ニ而候事、

一高輪様江当季之物進上仕度、御用部屋書役山田良助江

用頼を以頼遣候処、彼方ニ而御膳所江相達宜取計との

旨承届候事、

七月二日、晴天、亥、

一今日澁谷御屋敷江

上使有之、五ツ時揃ニ而五ツ引候而出宅、直ニ出

殿、七ツ半過

御名代秋月佐渡守様ニ而御引受相濟無程退出、帰掛川

筑州同道^(庄)弘尾植木屋江暫相休、書役有川七之助并ニ用

達ニ茂参り夜入過帰宅、尤澁谷往来馬上、野羽織・袴、

先ニ而着替いたし候事、

一御前様江当季之品進上物御膳所取仕立之儀、用達を以

六月廿八日、曇天、申 間々晴、
夕方より雨、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一今朝物頭東郷左太夫入来、勤場ニ付不束之内意承候間

右之趣急度相達置候事、

一七ツ後より堀仲左衛門・日下部伊三次用向ニ付入来、

夜入五ツ比迄相啾候事、

六月廿九日、雨天、酉 立秋、風烈時化、

奥御茶道仁禮雪庵江頼遣候処、都合能可取計との旨返
答承候事、

七月三日、晴天、子夜中雨、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 今日急キ飛脚被差立書状遣候事、

一 今朝堀仲左衛門・有川七之助入来ニ而候事、

一 七ツ後より堀仲左衛門入来、然処暫いたし宇和島藩若

年寄吉見長左衛門と申人來訪、尤有志ニ而心事打明申

承、且遠江守様より極密被相聞候御口上之趣茂有之、

其内は仲左衛門暫退席為致候、左候而夜入五ツ前迄寛

話退去ニ而候、右ニ付素麵并泡(盛カ)成振廻候事、

七月四日、晴天、丑早朝雨、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 今朝御用ニ付山口喜三右衛門入来、且堀仲左衛門入来

ニ而候事、

一 夕方田代孫九郎・星山彌右衛門追々入来、異国船三艘

品川御台場前江碇泊之旨届承り、右ニ付田町高輪御屋

敷江御目付并ニ横目遣置、様子次第ニは注進申出候様
取計いかゝ可有之哉豊州より相談被申越候付、存寄無
之旨返答ニ及候事、

但英国船之由別而平穩之様子ニ候事、

七月五日、雨天、寅、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 七ツ後有川七之助入来、尤明日町飛脚被差立賦ニ而封

書

御前江差上候付、仙波市左衛門江宜取計相頼候旨、明

朝七之助江持越具候様相渡置候事、

一 今晚堀仲左衛門入来之事、

七月六日、雨天、卯、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 今朝堀仲左衛門入来、且有川七之助ニも昨日之首尾

ニ入来ニ而候事、

一 今日町飛脚被差立書状等遣候事、

一 八ツ後堀仲左衛門入来ニ而候事、

一 今晚日下部伊三次入来ニ而候事、

一 七ツ後山口喜三右衛門御用ニ付入来ニ而候事、

七月七日、曇天、辰四ツ時分より追々晴、
夕方より雨、

一 今日四ツ時高輪江出

殿、当日之御祝儀申上、同所大奥江茂御側役江相頼置

左候而退去、大円寺江

御代參相勤、九ツ前帰宿、供平(日脱カ)ニ片挟箱為持乗物ニ而

候事、

一 当日為祝儀入来之人数繁多ニ付略候事、

一 九ツ後御右筆吉井藤兵衛入来ニ而候事、

一 同断ニ付書役東郷八郎入来ニ而候事、

一 八ツ後堀仲左衛門・有川七之助暫ツ、入来ニ而候事、

七月八日、雨天、巳、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 八ツ後有川七之助・堀仲左衛門・仁禮雪庵入来、追々

退去ニ而候事、

一 御前様江進上物之儀、仁禮雪庵江用達を以相頼置候処

御膳所計ニ而今日進上、御広敷御用人相良左衛喜を以
取計候処、

御満足宜申聞旨 御沙汰之由雪庵より承届候事、

七月九日、曇天、午後晴、

一 今日四ツ八ツ致出勤候事、

一 八ツ後有村俊齋・堀仲左衛門入来、有村ニは七ツ半比

迄相断候事、

一 七ツ半過長谷場六郎入来ニ而候事、

一 今日急飛脚之場ニ而内実極々急飛脚被差立、書状遣候

事、

一 当分川上箭七郎詰合ニ付家来共不残先日為致入門候、

右ニ付今日より稽古ニ差越候間、鯉節一箱・酒一樽礼

とし而差送候事、

七月十日、曇天、未、

一 今朝六ツ半比出宅、芝

神明宮江御武運長久・御息災延命・御国家安全之為月

参究置候通参詣、五ツ前帰宿、供家来四人・小者、服

野羽織・袴ニ而候事、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

但出勤掛嶋津豊後殿江御用談有之參面会いたし候事

一八ツ後堀仲左衛門入来ニ而候事、

七月十一日、曇天、申、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

但出勤掛川上筑後殿江御用談有之參致面会候事、

一八ツ後有川七之助・堀仲左衛門入来ニ而候事、

一七ツ後御国元より之急飛脚到着、書役東郷源左衛門御

用封持参ニ而候、宿許状は不参、鎌田曾右衛門より無

事之左右申参候事、

七月十二日、晴天、酉間々曇、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一八ツ後仁禮雪庵・堀仲左衛門・有川七之助入来、其内

堀・有川ニは追々退去ニ而候事、

七月十三日、曇天、戌、

一今日四ツ時一刻出勤、夫より高輪江御内用之儀有之、

豊州一所ニ出

殿、九ツ半過退去、直ニ帰宿、供平日通且台輪ニ而候

事、

一八ツ後書役山口喜右衛門入来、左之通被 仰付候旨御

書付持参ニ而候事、

鎌田出雲

右は守衛方ニ而相詰居候得共、此節交代被仰付、左

候而代役之儀は追而出府被仰付候間、中途代ニ而仕

廻次第出立罷下候様被

仰付候、

七月 筑後

右之通表向は致承知候得共、内実は御内用之儀有之

太守様御国許御発駕無之内致着筈候事、

但営中近日何角不穩尾州家・水府前老公并(徳川齊昭)ニ越前福

井侯、兼而御賢明之聞得有之、御旁江嚴重被仰出候

儀茂有之、且

(徳川家定)大樹公御内実は御隠之由大御混雜之事候付、右等之

事情可申上ため

(御筆真興)

宰相様より之御内命も承知仕、早く出立之賦、

一前文ニ付即より仕廻方いたし、来ル廿一日出立之内定
いたし候事、

一右ニ付夕方迄用頼大山新兵衛入来、且夜入用達召呼并
ニ役人平左衛門祝酒等一通振廻候事、

七月十四日、曇天、亥、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

七月十五日、曇天、子間々晴、

一今日より月番筑後殿被承候付次渡、尤益ニ付出勤不致
候事、

一七ツ後堀仲左衛門入来、且其内安田轍(歳)ニ茂入来ニ而
候事、

一今晚田原與兵衛入来、緩々相啞候事、

七月十六日、晴天、丑 四ツ時分月食、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一此節出立ニ付御兵具方足輕有馬喜八郎・久留宗太郎・

吉利吉兵衛召列候筈ニ而、今日初而逢置候事、

一今晚町田助太郎殿・桂民之進入来、緩々相咄、桂ニは
四ツ過帰ニ而候事、

七月十七日、晴天、寅、

一今日四ツ八ツ致出勤候事、

一八ツ後御用向ニ付東郷左太夫・樺山直八入来ニ而候事、
一御前様より御重之内御取肴・御菓子御年寄文を以拝領
被仰付、御礼文を以申上候事、

一七ツ後堀仲左衛門入来ニ而候事、

七月十八日、晴天、卯、

一今日四ツ時出宅、大円寺江

御代參相勤候、夫より高輪江出
殿、来ル廿一日出立ニ付伺

御機嫌申上、左候而澁谷大奥江罷上り候而伺
御機嫌申上候処、

御前様御目見被 仰付、且扨所ニ而御膳下頂戴被仰付
候、八ツ半過退出、尤

御前おゐて 御手自

御三方様より拝領物等被 仰付候、夫より麻布

聰徳院様江罷出伺 御機嫌申上、御目見被 仰付緩々

御閑話、且御酒等頂戴、其上御品々頂戴被 仰付候、

左候而暮前退出帰宿、供平日ニ挾箱為持、台輪ニ而候

事、

七月十九日、曇天、辰、

一今日は頼合出勤不致候事、

一宰相様より此節出立ニ付御袴地二疋、

勝姫様より御包物并ニ御着代五百疋頂戴被仰付候事、
(島津齊宣女子)

一御用ニ付山口喜三右衛門二度入来ニ而候事、

一八ッ後仁禮雪庵・堀仲左衛門入来、其外朝より入来之

人繁多ニ付略候事、

七月廿日、晴天、巳、

一今日四ッ前出宅、佐土原屋敷

隨眞院様江明日出立ニ付為伺

御機嫌罷出、且和之助殿方江茂御暇乞御取次迄申置、

左候而出勤、明日出立之御届申上、無程御暇ニ而退出、

島津豊後殿・川上筑後殿江暇乞とし而玄喚迄見廻、夫

より直ニ帰宿之事、

一暇乞として追々入来之人繁多ニ付略候事、

一内用頼初夫々世話いたし候人々江は品々応し挨拶等い

たし候事、

一從 隨眞院様御包物并ニ御着代三百疋頂戴被 仰付候
事、

一明日出立ニ付七ッ半比より入来之人数、嶋津豊後殿・

樺山相馬殿・伊集院直五郎・川上箭七郎・町田孫六・

福永直之丞・有川七之助・東郷八郎・東郷源左衛門・

町田平八・田中治右衛門・田代孫九郎・益満新八郎・

堤伴之丞・中村傳二・多治見喜代八・鎌田新助ニ而候、

且兒玉源五右衛門・篠崎要之丞内々世話等いたし候、

左候而夜入五ッ前追々退去ニ而候事、

但肝付清右衛門・田原與兵衛・長谷場六郎・大山新

兵衛ニ茂入来、内外世話ニ而候事、

七月廿一日、曇天、午間々雨、

一今朝六ツ半時早目出立、木曾道中通行ニ付白山辺江立

場、右江早川五郎兵衛御用談有之、且送旁として来会、

其外川上箭七郎・森川孫太夫・折田平八并ニ書役等之

人数、其外豊後殿・筑後殿用達且兼而出入之人数来送

ニ而候、夫より板橋駅迄町田助太郎殿・同直五郎・堀

仲左衛門来送、左候而左候^{（前カ）}而諸所立場等ニ而七ツ半過

比大宮江着止宿いたし、尤行列書等は役座日帳江有之

略候事、

但泊宿迄藤屋彌三郎・加藤庄藏来送、彌三郎ニは金

百疋、庄藏江は紋付着下り上下遣候事、

七月廿二日、曇天、未^{間々晴}又々雨、

一今朝七ツ半比大宮出立、諸所休立場等ニ而七ツ半過深

谷へ着宿いたし候事、^{（止脱カ）}

七月廿三日、雨天、申、

一今晚七ツ半比深谷出立、四里余新町宿手前迄参掛候処

見素川満水ニ而土橋落、渡川不相叶川留相成、無抛本

庄宿迄老里半余引戻、昼時分本陣江着致止宿候事、

七月廿四日、雨天、酉^{二百十日後、追々晴、}

一今日も川支ニ付本庄宿江滞在いたし候事、

七月廿五日、晴天、戌^{夕刻少々雷雨、}

一今日茂川支ニ付九ツ時分極密忍ニ而微行、役人肥後平

左衛門、近習役山次左衛門・小姓外山盛左衛門・医

師南元喜・小者岩重矢太郎召列、尤用達并ニ行列供廻

等本庄旅宿江残置、川端迄参候処抜越有之渡船新町宿

江忍ニ而、上下無差別一宿いたし候事、

但能折柄故下情之苦勞等汲取度、旁為心得右通相計

候事、

七月廿六日、晴天、亥^{昼時分より追々雨、少々雷雨、}

一今朝六ツ半比新町出立、矢張微行ニ而是より眞方藤林

ニ茂召列、中途諸所相休七ツ過安中旅宿脇本陣江着、

左候而内々行列より先江忍ニ而踏越候段亭主江茂申聞

致止宿候、尤今日川明之筈候処、明早天明候旨召列候

御兵具方足輕久留宗太郎今晚踏越成行申出候事、

七月廿七日、雨天、子風烈、

一 今早天川明之管候処、神奈川ニは明候得共柳瀬川ニは雨天ニ而又々満水川留相成候旨追々注進、尤昼過御兵

具方足輕吉利吉兵衛家士迫田甚左衛門来着、行列等は新町江止宿之段申出候間、無抛当宿江致滞在候事、

一 当旅亭江太山具一郎隱名融齋と申当藩之儒臣、且書をも能候人滞在之由承り、面会いたし度亭主を以申込候処、幸之由ニ而夕方面會書をも相望候、且書生兩人被召列候、左候而酒肴等振廻暮過迄閑話ニ及候事、

七月廿八日、雨天、丑 後追々晴、

一 昨日之雨ニ而川々出水諸所橋等落候由、尤柳瀬川未留居跡行列等不参、是より先横川村と申所土手崩、通路留之段も承り、無抛滞在いたし候事、

一 今日茂太山融齋面會遂閑話候事、

七月廿九日、晴天、寅、

一 今日迄茂川々留居及滞在候事、

一 今日も太山融齋老面會暇乞等いたし、同人著述之書二

部借用いたし候事、

一 吉利吉兵衛・迫田甚左衛門新町之様差返候事、

八月朔日、晴天、卯、

一 今日迄も川々等同断当宿滞在ニ及候、新町より岩元助之丞・岩重庄兵衛夕方参着、明朝川明行列参候段申出候事、

八月二日、晴天、辰、

一 今朝川々明候而昼過行列等新町より当宿江来着ニ付、無程出立、日入時分松井田宿江着脇本陣江致止宿候、尤是より十里半程先横川村道崩通路留ニ付、暫は当宿江滞在之賦候事、

八月三日、曇天、巳、

一 今日も通路留ニ付当宿滞留之事、

一 右通路留ニ候得共、精々差急罷通度旨、普請場江用達并ニ家士富岡左衛門差遣、難捨置主用之趣無余儀為致内談候処、右江出役之代官役合取林愛助と申人厚

く汲取之様子ニ候得共、何分大破之事故兩三日中ニは
運兼候段承届候事、

八月四日、晴天、午、

一今日茂昨日同断滞留之事、

八月五日、雨天、未小雨ニ付間々止曇天

一今日迄も昨日同断滞留之事、

一今朝政田屋小指より大坂迄急キ飛脚相立候由ニ付、
用達より

御国許書役養田傳兵衛・岩山八郎太江此節道中川支等
ニ而心外相滞、

上様御発駕不被為在內精々着之賦候得共、天災力ニ不
及迎茂其儀無心本候付、御家老方江申出不都合不相成
様取計之処相頼候旨一封差出、尤大坂御留主居より御
用封同様急便より相届候儀を詔而相頼候旨、用達より
別紙相添遣候、且宿許江も一封遣候事、

一今日は道普請場江尚又富岡直左衛門差遣、代官役倉林
愛助と申人江先日之礼厚為申述、且及内談置候趣弥厚

差含給候様申遣候処、兩三日中ニは通行可相調との段、
尤其折は早く案内可致候間左様相心得呉候様との返答
ニ候事、

一今晚亭主より酒肴差出候事、

八月六日、晴天、申暮時分より雷雨

一今日も昨日同断滞留之事、

八月七日、雨天、酉後追々晴

一今日も昨日同断滞留之事、

一政田屋小指より酒肴差出候事、

八月八日、晴天、戌、

一今日道明之管候処一昨夜之雨ニ而又々相損通路無之、
明後十日普請場江富岡直左衛門差遣候処、代官倉林愛
助より早朝通路明之旨承届候、右ニ付矢張滞留致候事、

中山道上州にて川支、八日道支八日の滞りニ逢、公
の急ぎある身にしあれと、天災力ニ及ハねハ災せん
憂せきハ吾身を玉に成すの理りと思ひ侍りて

愚なる身をさへ玉に磨けとや

かく天地の戒しむるらむ

事と理りとハ二ツなき訳を

理りの外にありてふ道もなし

ミちより更に又事もなし

八月九日、晴天、亥 夜入雨、

一 今日迄も通路無之滞留、併明日辰之上刻愈通明通行之

旨、当宿問屋場役人より申出候事、

八月十日、雨天、子 後追々晴、

一 今日川明ニ付晚七ツ半過松井田出立、中途諸所立場休

等ニ而、七ツ過信州追分江着、本陣油屋助右衛門所旅

宿之賦候処差支、同人親類大黒屋宗太郎所江致止宿候

事、

八月十一日、晴天、丑、

一 今朝六ツ時追分出立、塩名田宿迄參候処塩名田川出水

ニ而川留相成、無拠同所本陣

所江致止宿候事、

八月十二日、晴天、寅、

一 今日辰中刻川明ニ付塩名田出立、諸所立場休等ニ而七

ツ半過和田宿江着、脇本陣永井喜左衛門所江致止宿

候、尤亭主より紋付上下訴訟ニ付着古麻上下一着遣候

事、

今日笠取山の名所通行同所より淺間山を

見侍りてよめる

信濃なるのかた宜や侍らん

名も高き笠取山の峠より

仰く淺間の峯のしら雲

又笠取山の郭公の古歌を思侍りて

古し名を今に残して笠取の

山ほととぎす鳴とこそきけ

八月十三日、晴天、卯、

一 今晚七ツ過和田出立、諸所立場休等ニ而七ツ半過洗馬

宿江着、本陣江致止宿候事、

諏訪の辺りにて晴富士を見て

信濃なる諏訪の池水底澄て

雲らぬふしの高根をそみる

影そうつれるの方宜や侍らん

八月十四日、晴天、辰、

一今晚七ツ過洗馬出立、諸所立場休等ニ而夜入六ツ半過

上松江着致止宿候事、

一尾藩有士御側御用人田宮彌太郎と申人此内より同宿中

江泊合候付、今晚用達を以安否尋申遣候処、彼方より

も使を以厚く答礼申来候事、

八月十五日、曇天、巳、

一今晚七ツ半過上松出立、諸所立場休等ニ而夜入五ツ時

分落合江着致止宿候、尤先江荷才領ニ而遣候御兵具方

有馬齋八郎伏見より昼休之処迄立帰、書役市來正之丞

出伏之処、從

近衛様極御内用之儀被為在御待被遊候付、急き出伏可

然旨、御内用封を以申越候間、明晩より極忍ニ而行列

等は跡江残置、垂駕籠ニ而急キ之賦ニ相決、供用達且

足輕有馬齋八郎并ニ山次左衛門・外山盛左衛門、手

籠時見助次郎、小者岩重矢太郎召列候事、

中空の月をよめる

思ひきや名にしあふ夜の月影を

木曾山中の宿にミむとは

八月十六日、曇天、午夕方より大雨、

一今晚七ツ時分落合出立、極忍用達之名目ニ而夜入四ツ

前太田江着致止宿候事、

八月十七日、晴天、未、

一今晚八ツ過太田出立、河渡川満水ニ而昼時分暫時本陣

江相休、極忍ニ而急キ通行之段申聞、内証越出来候付

無程同所出立、四ツ時分番場本陣当り前泊宿之処江着

致止宿候事、

八月十八日、晴天、申、

一今朝六ツ時番場出立、夕七ツ半過守山本陣当り前泊宿

之場江着、暫時滯休仕廻方等いたし候事、

八月十九日、晴天、酉、

一昨夜五ツ時分守山出立、今朝六ツ時分伏見江着、兼春

市之丞所江致止宿候事、

一然処即より市來正之丞參

太守様御事、去月十六日被遊

御逝去候段承り、誠ニ当惑奉絶言語、悲歎無限候、左

候処同人より承候は

近衛様より極御内用之儀被遊

御頼度趣は、当節内憂外患至而不容易折柄、

天朝は勿論陽明殿ニ茂御警衛向至極御手薄ニ付、右之

一条

太守様江御頼被遣答之処被遊

御逝去候付、無御余儀拙者江訳而

御頼思召との由、右之

御直書兼而極(機)幾密御取次仕候清水寺先住月照と申増江(僧)

御渡被置、尚

御口上茂同人承知仕居候趣承り、即月照江掛合及候処

夕刻より入来、從 陽明家御菓子一箱拝領被 仰付

御直書茂相渡 御口上之趣も委細演舌ニ付、相応拜答

申上候処、御受書差上候様との儀ニ付、右は明日可差

上旨申答置、左候而酒食等振舞、市來ニも亭主振且伊

地知龍右衛門・有村俊齋滯伏致居、是も右幾密ニ内々

預候付今朝參り彼是承趣も有之候間、今晚も同席江相

加へ候、尤御先祖

(鎌田政近)玄朗様関ヶ原御一乱後

家康公江御和談御使者首尾能御勤之節、

近衛龍山公より右御怡之御直書御頂戴、

御懇命を御蒙之訳相咄候処、誠ニ不思議之因縁ニ付即

其段可申上との旨ニ候事、

一御飯屋守有川藤左衛門ニも早朝より參、何欵世話ニ預

り候事、

八月廿日、晴天、戌 間々少々雨、

一今日迄は滯伏、八ッ過比行列等都而參着ニ而候事、

一近衛様江御直書之御受書先当座之処不取敢申上置、御

肴料金三千疋、御惣容様江同千疋進上、且月照江是迄

万端心配之一礼とし而菓子料貳千疋、正之丞・龍右衛門使ニ而差遣、進上之御都合相頼候事、

一 大坂御留主居平田伊兵衛江御内用談有之旨、昨日市來より申遣置候処、今夕出伏ニ付即相招、從

陽明家御頼之始抹極内引合置、尤極々御内密之御事ニ而、京都御留主居江茂不相響様ニとの儀ニ付、平田ニは至而丈夫成人品殊ニ市來よりも粗引合置候趣茂承候間、右通取計候、夫より稅所普門院滯京中之由ニ而下伏、平田并ニ有川ニも一所ニ來会酒食等振廻候事、

一 此節は差急キ 玄朗様御墓所并ニ來迎院江參詣難相調候付、有川藤左衛門江香奠^(典)三百疋差遣代參頼置候事、

八月廿一日、晴天、亥 晝暫雨、

一 今日五ツ過兼春所出立、当所御飯屋致見分、夫より乗船河下り八ツ過比着坂致一宿候、尤御留守主平田夕刻より相招酒肴等振廻候、同人より先規之由ニ而酒肴等被贈候、坂本彦五郎今日上坂之由ニ而其内暫入來ニ而候事、

一 有川藤左衛門江品々世話ニ預り且菓子等被贈候付、着

代二百疋伏見出立前差贈候、且市來江拙者出伏迄滯伏之入目料差贈候事、

八月廿二日、晴天、子 晝前少雨、

一 今朝伊地知龍右衛門・有村俊齋下坂

近衛様江御受書且進上物差上候処至極御都合、殊更先祖代蒙

御懇命候訳柄旁別而 御満足被 思召、右ニ付^(體)御殘別とし而

主上御用之御紙入御拝領少々御用被成候のを其儘拝領被 仰付、且御盃ニツ、右は

御目見被 仰付御盃被下筈候得共、当節柄御嫌疑も被為在候付其筋を以被下候旨并ニ

御詠歌御筆之御会紙御文庫等御入付之儘、御肴料金千疋被相添拝領被 仰付候段、右兩人才領ニ而月照書状相付持參ニ付、誠ニ以恐入仕合難有拝領仕、月照迄御受御礼之書付右兩人江相渡候、且又月照よりも贈物有之候付右書中江相込礼申遣候事、

一 平田伊兵衛江品々世話ニ預り且酒肴等被贈候付肴料二

百疋、永山直次郎江色々世話相頼候礼とし而肴料百疋
差送候事、

一 昼過より乗船と三島江汐時見合相掛、暁より川口出帆
之賦候事、

八月廿三日、晴天、丑、

一 今暁七ツ前比川口出帆、昼より播州高砂江汐掛夜中月
出より出帆之事、

八月廿四日、晴天、寅、

一 昨夜月出より高砂出帆、

鹿児島県史料編さん関係者

調査史料課 長		副館長		館長		委員		顧問							
松木智子	山下久代	田嶋みちる	大平義行	島中彬	市来敦志	井之口恒雄	晋哲哉	原口克夫	五味克夫	田島秀隆	桃園恵真	東京大学 史料編纂所 所長	前早稲田大学 教授	国立国会図書館 客員調査員	大久保利謙
尾堂直子	伊集院祐子	浜平公喜	徳永和喜					安藤保	桑波田興	芳本健正	四本健光	高木昭作	竹内理三		

鹿 児 島 県 史 料

鎌田正純日記 三

平成 2 年 12 月 1 日 印 刷

非 売 品

平成 3 年 1 月 22 日 発 行

編 集 鹿 児 島 県 歴 史 資 料 セ ン タ ー 黎 明 館

発 行 鹿 児 島 県

印刷所 合名会社 文尚堂印刷所

〒892 鹿 児 島 市 西 千 石 町 1 - 8
